

# 年 報

第 2 1 号

平成 2 8 年度

千 葉 県 立 関 宿 城 博 物 館



# 目 次

I 沿革	1	[8] 関宿城写生コンクール作品展	18
II 施設・用地		[9] パネル展「『利根川図志』の世界」	18
1 施設の概要	7	[10] 第16回関宿城百景写真展	18
2 設備の概要	7	[11] パネル展「河川敷のいきもの」	19
3 工事関係者	7	[12] コーナー展「よみがえる関宿城」	19
4 監理	8	2 教育普及活動	
5 視聴覚機器	8	[1] 講座	
6 その他備品	8	(1) 歴史講座	
7 博物館敷地	8	① つながる 川と海と人	19
8 施設面積	9	② 古文書を読む	20
9 日本庭園内樹木等	9	(2) 博物館セミナー	20
10 道路案内板設置場所	10	(3) 野外講座	
III 組織と運営		① 歴史散歩	22
1 組織・職員		(4) 郷土食講座	
(1) 組織	11	① そば打ち	22
(2) 職員	11	② 小麦まんじゅうづくり	23
(3) 展示協力員	11	③ 投網漁と川魚料理	23
2 入館者の統計		④ こんにゃくづくり	23
(1) 平成28年度入館者数及び累計	11	⑤ 鷹菜漬け	23
(2) 平成28年度利用状況	12	[2] 体験教室—みんなでふれあい体験—	
(3) 展覧会別入館状況	14	(1) 河川敷のいきものさがし（小学生向け）	24
(4) 入館者の状況	14	(2) 河川敷のいきものさがし（一般向け）	24
3 ミュージアムショップの状況	14	(3) 飛ばせ水ロケット	24
IV 平成28年度の事業概要		(4) 関宿城下を歩こう（1日コース）	24
1 展示活動		(5) 関宿城下を歩こう（半日コース）	25
[1] 常設展「河川とそれにかかわる産業」		(6) 版画年賀状教室	25
(1) 房総の河川		(7) 兜をかぶってハイ、ポーズ	25
～近現代の利根川・江戸川～	15	(8) 県民の日 せきはくパック	25
(2) 房総の河川		(9) 体験教室「海や川に親しもう」	26
～近世の利根川・江戸川～	15	(10) ワークショップ 塗り絵「水辺の自然環境をつくろう」	26
(3) 河川交通と伝統産業	15	(11) オリジナルラベルを作ろう	26
[2] 常設展「関宿藩と関宿」	15	(12) ぬりえチラシ	27
[3] 企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」	15	[3] イベント	
[4] 「関宿藩すごろクイズ」	17	(1) 第18回関宿城将棋大会	
[5] コーナー展「醤油ラベルの大集合」	17	① 大人の部	27
[6] 2016年国際博物館の日記念事業「昔のくらし展」	17	② 子どもの部	27
[7] パネル展「利根川水系に生息する魚たち」	17	(2) 関宿城で初日の出を見よう	27
		(3) 第21回関宿城まつり	
		第9回関宿城さくらまつり	28
		[5] 刊行物	28

[6]	情報提供	
(1)	新聞での情報	28
(2)	ホームページ等による広報	29
[7]	平成28年度の博物館実習について	29
[8]	学校との連携	
(1)	団体見学の対応	29
(2)	インターンシップ	29
(3)	職場体験学習	29
(4)	出前授業	29
(5)	研修会	29
(6)	せきはく調査隊	29
[9]	社会教育機関等との連携	
(1)	団体見学の対応	29
(2)	出前講座	29
[10]	ボランティア活動状況	30
3	資料の収蔵・整備	30
4	調査研究	30
5	平成28年度の資料活用	30

## V 資料

1	条例・規則	33
2	平成28年度の主な事業と来館者	35

# I 沿 革

年 月	内 容
昭和 55年 9月	戸辺県議が関宿町に城型「治水記念館」を建設することについて9月議会で質問。 〔回答〕 史実に基づいたものを建設する必要があるので調査を十分したい。
57年 3月	関宿町が「関宿城建設整備計画」を策定。
58年 8月	関宿町長・町議会議員・町教育長から城の復原・郷土資料館等について陳情書が提出される。 東葛市町広域行政連絡協議会から、関宿城復原に係る建設省用地の払い下げ及び関宿治水公園の設置について陳情が提出される。
60年 2月	館野県議が、文化施設としての関宿城の復原と郷土資料館について2月県議会で質問。 〔回答〕 可能な限り史実に基づいた事業を進めたいので、その方向で調査をしたい。
4月	博物館の関連調査費として、当初予算に100万円を計上。(関宿城歴史資料調査60～61年度)
61年 4月	「ふるさと千葉5か年計画」の中に、県立博物館として盛り込まれる。
11月	(財) 県文化財センター委託の旧関宿城跡(本丸跡)の調査開始(3か年計画)
63年 7月	・第1回設置準備委員会 委員会発足
9月	・第2回設置準備委員会
12月	・第1回展示設計競技審査会で参加業者5者決定
平成 元年 1月	・第2回展示設計競技審査会(コンペ)で投票の結果、(株)日展が入選
2月	・第3回設置準備委員会
3月	・(株)日展から「展示基本計画書」等が提出される。
5月	・第1回設置準備委員会
7月	・総務部文書課、教育庁文化課・庶務課が、自治省と県境問題について協議
8月	・自治省から回答、地方自治法第244条の3号第3項に規定する「関係普通地方公共団体の決議」の必要はない。
12月	・建設省、土木部河川海岸課・用地課、教育庁文化課、関宿町でスーパー堤防施行等について協議(於自治会館)
平成 2年 4月	・進入道路入口に「県立博物館建設予定地入口」の看板設置
6月	・第1回歴史資料所在調査会発足 ・第1回設置準備委員会
7月	・スーパー堤防盛土開始(工期H2.6.5～H3.3.31) 2年度18千㎡ 3年度190千㎡を盛土 ・第1回円説設計者選定委員会(於青雲閣) 業務要領の制定、技術提案(プロポーザル)参加業者5者を選定
8月	・スーパー堤防に係る協定書の4者協議 (土木部用地課・河川海岸課・教育庁文化課、関宿町) ・第2回建築設計者選定委員会(於県職員開館) 建築設計者、(株)アルコムを選出
平成 3年 4月	・「さわやかハートちば5か年計画」スタート
7月	・地質調査を(株)中央開発、測量を富士技術サービス(株)と契約
8月	・第1回設置準備委員会

平成 3年 1 1月	・ (株) アルコムと建築基本設計を契約
平成 4年 3月	・ スーパー堤防協定書が締結される。 (建設省、千葉県、県教育委員会、関宿町の4者) 建築基本設計策定
6月	・ 建築工事等指名業者選定審査会(教育部会) 建築実施設計委託業者(株)アルコムの承認 ・ 第1回関宿藩資料調査会議(於県職員開館) ・ 上水道協議 関宿町水道事務所
8月	・ (株)アルコムから実施設計辞退届が提出される。
9月	・ 建設工事等指名業者選定審査会教育部会で、入札参加業者8者を承認 ・ (株)構造計画研究所と建築実施設計の契約を締結
1 1月	・ 第1回設置準備委員会
平成 5年 1月	・ 建築工事等指名業者選定審査会教育部会で、地盤改良工事入札参加業者12者を選定 ・ 地盤改良工事監理委託に都市公社を承認
2月	・ 地盤改良工事を若築建設(株)と契約
3月	・ 第2回設置準備委員会 ・ 建築実施設計完了(パース図、模型等納品) ・ 県警察本部警務課と茨城県地積をまたぐ件について協議 ・ 地盤改良工事の住民説明、建設相協議(於関宿町)
4月	・ 建設工事等指名業者選定審査会教育部会で、(株)日展と展示実施計画の随意契約が了承される。 ・ (株)日展と展示実施計画委託契約
6月	・ 第1回設置準備委員会 ・ 柏土地改良事務所と排水関係について協議
8月	・ 地盤改良工事竣工
9月	・ 杭打工事を東洋パイルヒューム管製作所と契約 ・ 建築工事を(株)大林組と契約
1 0月	・ 文教常任委員会で建設工事議案を可決 ・ 9月議会本会議で建設工事議案を承認可決(本契約は9月6日に遡って) ・ 建設工事着工 ・ 電気設備・機械設備工事を明電設備(株)、富士電気総設(株)と契約
1 1月	・ 建設省から占用許可おりる(H5.11.25~H9.9.30)。河川区域4,894.45㎡
平成 6年 2月	・ 第2回設置準備委員会
3月	・ 展示実施設計策定
5月	・ 定例教育委員会議で博物館の敷地が承認される。 ・ 建設工事等指名業者選定審査会教育部会で展示工事を(株)日展と随意契約することを承認
6月	・ 展示工事を(株)日展と契約
7月	・ 建築外構工事を大林組(株)と随意契約
8月	・ 土木外構工事を野口興業(株)と契約
1 0月	・ 造園工事を石川造園土木(株)を契約
平成 6年 1 1月	・ 第1回設置準備委員会

平成 7年 2月	・植栽その1・2・3工事を(株)東松園、(株)幹樹園、新都市緑化(株)と契約 ・建設・電気設備・機械設備工事竣工
3月	・第2回設置準備委員会 ・建物引渡し、博物館準備室を関宿城内に異動 ・土木外構(庭園造成、駐車場)・植栽その3工事竣工
4月	・建築外構工事竣工
7月	・朝日バス、関宿城博物館までの定期路線開通(14日)
8月	・植栽その1・2工事竣工
9月	・展示工事竣工
11月	・「千葉県立関宿城博物館」機関設置(1日) ・内覧会 55人参加(3日) ・ライトアップ工事完了(7日) ・開館記念式典(10日) ・一般公開(11日)

### 開 館 以 降

平成 7年 12月	12月9日 入館者累計が5万人を超える。
平成 8年 2月	2月12日 入館者累計が10万人を超える。
8月	特 別 展「利根川ハイウェー～利根川水運の盛衰を探る～」 7月27日から9月1日まで 入館者数：22,192人 特別講演会「海や川について考える」 8月8日 講師：椎名誠 入場者数：970人 会場：野田市文化会館
10月	合同企画展「東京湾・海苔の文化誌～ノリを喰らう～」 10月19日から11月17日まで 入館者数：17,972人
平成 9年 1月	企 画 展「描かれた世喜宿城～城絵図の世界～」 1月11日から2月23日まで 入館者数：20,898人
4月	休憩施設設計予算化
8月	特 別 展「忘れまい大洪水～カスリーン台風回顧展～」 8月12日から9月23日まで 入館者数：20,368人 特別講演会「台風がやってくる」 8月31日 講師：森田正光 入場者数：623人 会場：松戸市市民会館
9月	合同企画展「水をもとめて」 9月30日から11月17日まで 入館者数：27,171人
12月	休憩施設基本実施設計委託契約を(株)構造計画研究所と締結
平成10年 1月	企 画 展「かねは天下のまわりもの～江戸時代の貨幣制度を探る～」 1月15日から3月1日まで 入館者数：11,772人
3月	休憩所基本実施設計完成
4月	4月19日 入館者累計が50万人を超える。
8月	企 画 展①「利根川水運と諸大名」 8月4日から9月27日まで 入館者数：21,437人

平成10年 9月	特別講演会「利根川図志紀行～日本一の大河坂東太郎の歴史と文化を探る～」 9月13日 講師：山本鉦太郎 入場者数：503人 会場：流山市文化会館
10月	合同企画展「利根川紀行」 10月6日から11月15日まで 入館者数：28,832人 休憩所増設工事着工（29日）
平成11年 1月	企画展②「大地からの叫び～関宿周辺の原始・古代を探る～」 1月26日から2月28日まで 入館者数：10,566人
5月	休憩所増設工事（6日）
8月	企画展「絵馬に託す～利根川中流域の絵馬から～」 8月10日から9月15日まで 入館者数：12,125人
平成12年 2月	合同企画展「常総を旅する人々」 2月22日から3月26日まで 入館者数：9,542人
3月	休憩所外構工事竣工（24日）
8月	企画展「利根川改修100年」 8月12日から10月1日まで 入館者数：17,260人
9月	特別講演会「日本人と川」 9月15日 講師：井沢元彦 入場者数：323人 会場：さわやかちば県民プラザ
10月	第3回最新出土考古資料巡回展「地中からのメッセージ」 10月7日から11月5日まで 入館者数：27,743人
11月	開館5周年記念展「再発見！関宿の歴史」 11月10日から1月28日まで 入館者数：16,517人
平成13年 3月	千葉県用地1,281.38㎡所管換により取得（19日） 総敷地面積11,134.81㎡となる サイクリングロード、簡易トイレ周辺整備工事竣工 （東葛飾土木事務所発注工事）
7月	巡回展県内遺跡報告展「房総発掘物語」 7月10日から8月19日まで 入館者数：12,615人
9月	企画展「戦国の争乱と関宿」 9月1日から9月30日まで 入館者数：11,116人
平成14年 1月	1月26日 入館者累計100万人を超える。 特別講演会「森と川を語る」 1月27日 講師：C. W. ニコル 入場者数：453人 会場：さわやかちば県民プラザ
3月	浚渫船（山王号）と水路浚渫機設置 （国土交通省発注工事）
8月	企画展「江戸川流域360年～水運・帝都防衛・ベッドタウン～」 8月1日から9月29日まで 入館者数：18,200人 特別講演会「北海道で考える」 8月25日 講師：倉本聡 入場者数：900人 会場：野田市文化会館
平成15年 1月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 1月5日から2月2日まで 入館者数：9,098人
7月	合同企画展「英雄・怨霊 平将門～史実と伝説の系譜～」 7月15日から8月17日まで 入館者数：16,235人

平成15年 9月	野田市・関宿町合併記念「日本刀展」 9月30日から11月3日まで 入館者数：48,034人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月8日から12月7日まで 入館者数：8,833人
平成16年 1月	野田市・関宿町合併記念「後藤純男展」 1月4日から1月18日まで 入館者数：12,605人
3月	特別講演会「川を学ぼう」 3月13日 講師：立松和平 入場者数：318人 会場：野田市文化会館
8月	企画展「幕末の眼科医 高野敬仲」 8月10日から9月12日まで 入館者数：13,299人
11月	県立美術館・博物館合同企画展「竹～ながーいともだち～」 11月30日から12月25日まで 入館者数：8,624人
平成17年 3月	特別講演会「川と海を考える」 3月13日 講師：マイク真木 入場者数：27人 会場：松戸市民会館
5月	5月22日 入館者累計が150万人を超える。
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 8月4日から8月31日まで 入館者数：10,482人
10月	企画展「高瀬船物語」 10月1日から12月4日まで 入館者数：32,488人
平成18年10月	企画展「利根川東遷と関宿藩」 10月3日から11月19日まで 入館者数：33,297人
11月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 11月25日から12月24日まで 入館者数：7,297人
平成19年 7月	合同企画展「街並み」 7月3日から7月29日まで 入館者数：9,055人
9月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」 9月6日から9月30日まで 入館者数：7,531人
10月	企画展「天狗への祈り～大杉神社と利根川水運～」 10月18日から12月2日まで 入館者数：33,075人
平成20年 1月	巡回展「武の鉄一鉄に秘められた武の遺伝子」 1月10日から2月11日まで 入館者数：7,199人
9月	千葉県の指定文化財展「房総の仏像・仏画」 9月20日から10月19日まで 入館者数：19,042人 会場：県立中央博物館 講演会「房総の日蓮—その文化遺産をめぐって—」 9月27日 講師：立正大学名誉教授・中尾堯 入場者数：140人 会場：県立中央博物館
10月	企画展「自然災害をのり越えて—利根川中流域の土木遺産から見える歴史—」 10月21日から11月30日まで 入館者数：25,747人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—おゆみ野編—」 12月4日から1月4日まで 入館者数：6,764人
平成21年 1月	1月10日 入館者累計が200万人を超える。
2月	2月2日 皇太子殿下が行啓なされる。
10月	企画展「舟から船へ—原始から近世までの日本船の変遷を探る—」 10月6日から11月29日まで 入館者数：29,512人

	公 演「関宿城薪能—ふれあい薪能—」 10月12日 入場者数：800人
12月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—地下50cm文字の世界—」 12月5日から1月3日まで 入館者数：4,505人
平成22年 1月	公 演「燃え尽きるまで—幕末の治水家・船橋随庵—」 1月9日と1月10日 入場者数：850人 会場：野田市櫓のホール
4月	「火縄銃」展 4月27日から5月30日まで 入館者数：18,247人
10月	企 画 展「利根運河通水120年記念合同企画事業—利根川舟運と利根運河—」 10月5日から11月28日まで 入館者数：29,266人 利根運河通水120年記念合同企画事業記念講演会 「オランダ人お雇い技術者と利根運河」 10月16日 講師：高崎哲郎 入場者数：145人 会場：野田市興風会館
平成23年 2月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—北から 西から 海路から—」 12月11日から1月16日まで 入館者数：9,599人
3月	菜の花フェスタ in 関宿城博 展 示 会「さかなクン教えて！川の魚、海の魚」 3月12日から5月8日まで 入館者数：19,971人 3月11日の東日本大震災により、臨時休館や開閉時間の調整を行う。平常開館は3月26日以降。
8月	出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—古墳に眠る石枕—」 8月20日から9月19日まで 入館者数：9,720人
10月	企 画 展「猿島茶と水運—江戸後期から明治期を中心に—」 10月4日から11月27日まで 入館者数：26,591人
平成24年10月	企 画 展「醤油を運んだ川の道—利根川・江戸川舟運盛衰—」 10月2日から11月25日まで 入館者数：19,253人
11月	出土遺物巡回展「時空を超えて—市原市ちはら台の発掘ものがたり—」 11月29日から1月6日まで 入館者数：7,201人
平成25年 4月	4月20日 入館者累計が250万人を超える。
8月	第37回千葉県移動美術館「千葉県立美術館名品展」 8月3日から8月18日まで 入場者数：1,976人
10月	企 画 展「川が結ぶ—東北地方と江戸を結んだ利根川水運」 10月8日から12月1日まで 入館者数：13,298人
11月	太鼓橋高欄改修工事着工（6日）
平成26年 3月	太鼓橋高欄改修工事竣工（17日）
10月	地域連携巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山 —海運へのターニングポイント—」 10月7日から11月30日まで 入館者数：13,940人
平成27年10月	開館20周年記念 企画展「海路から広がったやきもの—近世以降の関東—」 10月6日から11月29日まで 入館者数：13,665人
平成28年10月	企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」 10月4日から11月27日まで 入館者数：12,790人

## Ⅱ 施設・用地

### 1 施設の概要

#### (1) 施設概要

建物名称	千葉県立関宿城博物館
所在地	千葉県野田市関宿三軒家 143-4
地域地区	高規格堤防(スーパー堤防上)
用途	博物館
敷地面積	11,134.81 m <sup>2</sup>
建築面積	1,932.20 m <sup>2</sup>
延床面積	2,172.31 m <sup>2</sup> (休憩所・屋外便所含)
建物高さ	最高高さ 23m
建築規模	平屋建て一部天守閣造り(3層4階江戸城富士見櫓風)
構造	SRC鉄筋コンクリート造4階建
屋根	天守閣4階、本館(入母屋屋根) 天守閣2・3階(4方吹降屋根)
外装	大壁造形式(モルタル下地油漆喰塗り)
展示室	平屋 [床]カーペットタイル [壁]ビニールクロス貼 [天井]岩綿化粧吸音板 天守閣 [床]直張フローリング [壁]断熱パネル下地プラスター塗り [天井]調湿性岩綿吸音板格(ゴウ)天井

建物名称	千葉県立関宿城博物館休憩所
所在地	千葉県野田市関宿三軒家 143-1
用途	博物館の休憩施設
建築面積	171.65 m <sup>2</sup>
延床面積	135.21 m <sup>2</sup>
構造	木造 平家建て

### 2 設備の概要

#### (1) 電気設備

##### ① 受変電設備

受変電 6KV 変圧器 100KVA×1台  
150KVA×1台

設備容量 165KW

##### ② その他の設備

中央監視装置、放送設備 一般・非常放送用兼用  
出力 120W、インターホン/夜間受付用

エレベータ用

TV 共聴設備 VHS・UHS・BS

電話設備 ボタン電話式

局線 3/24 回線 内線 21/40 回線

避雷設備 受雷部一棟上げ導体避雷導線一建築構造体利用 接地極一接地極 埋設

監視制御 CCDカメラ 18台

#### (2) 空気調和設備

① 冷暖房設備 冷温水発生装置 2基

② 換気設備 全熱交換機、排気ファン、天井扇

#### (3) 給排水衛生設備

##### ① 水源

野田市水道、給水設備 加圧給水ポンプによる圧力方式

##### ② 受水槽容量

24 m<sup>3</sup>、給湯設備 貯湯式電気温水器 150ℓ

##### ③ 排水設備

雑排水・汚水排水 浄化槽合併処理後野田市排水本管に放流、浄化槽 160人槽 接触ばっき方式

##### ④ 消火設備

屋内消火設備 屋内消火栓 3ヶ所 消火栓ポンプ 消火水槽 6t 防火水槽 80t 消火器 A B C 10型 18本、特殊消火設備 ハロゲン化合物消火設備 68ℓ×12本(720kg)  
避難用救助袋 斜降式 袋長 30.5m 天守閣 3階 1ヶ所

#### (4) 昇降設備

油圧式乗用兼車椅子エレベーター  
750kg 11人乗り 速度 45m/分

#### (5) 収蔵庫関係

##### ① 収蔵庫・特別収蔵庫

[床] ブナフローリング

[壁] 調湿性石綿化粧吸音板

[天井] 調湿性石綿化粧吸音板

##### ② 燻蒸設備

庫内容量 10 m<sup>3</sup> 常圧式ガス吸着槽

### 3 工事関係者

#### (1) 設計関係

地形測量

(株) 富士技術サービス

地質調査 中央開発 (株)  
 本体・周辺設備実施設計 (株) 構造計画研究所  
 展示基本・実施設計 (株) 日展  
 土木工事関係 (財) 千葉県都市公社

(2) 施工

地盤改良工事 若築建設 (株)  
 基礎杭打工事 (株) 東洋パイルヒューム管製作所  
 建築工事 (株) 大林組 (H5. 10. 14~7. 2. 20)  
 建築外構工事 (株) 大林組 (H6. 7. 14~7. 4. 20)  
 機械設備工事 富士電気総設 (株)  
 (H5. 10. 29~7. 2. 20)  
 電気設備工事 明電設備 (株)  
 (H5. 10. 29~7. 2. 20)  
 展示工事 (株) 日展 (H6. 6. 1~7. 9. 30)  
 土木外構 (株) 野口工業 (H6. 8. 12~7. 3. 25)  
 造園工事 (株) 石川造園土木  
 (H6. 10. 12~7. 3. 25)  
 植栽その1 (株) 東松園 (H7. 2. 3~7. 8. 20)  
 その2 (株) 幹樹園 (H7. 2. 3~7. 8. 20)  
 その3 新都市緑化 (株) (H7. 2. 3~7. 3. 25)  
 休憩所増築工事 野田建設 (株)  
 (H10. 10. 29~H11. 5. 11)  
 休憩所外構工事 野田建設 (株)  
 (H12. 1. 19~12. 3. 24)

4 監理

建築工事 県土木部営繕課  
 (株) 構造計画研究所  
 展示工事 (財) 日本博物館協会  
 土木工事関係 (財) 千葉県都市公社

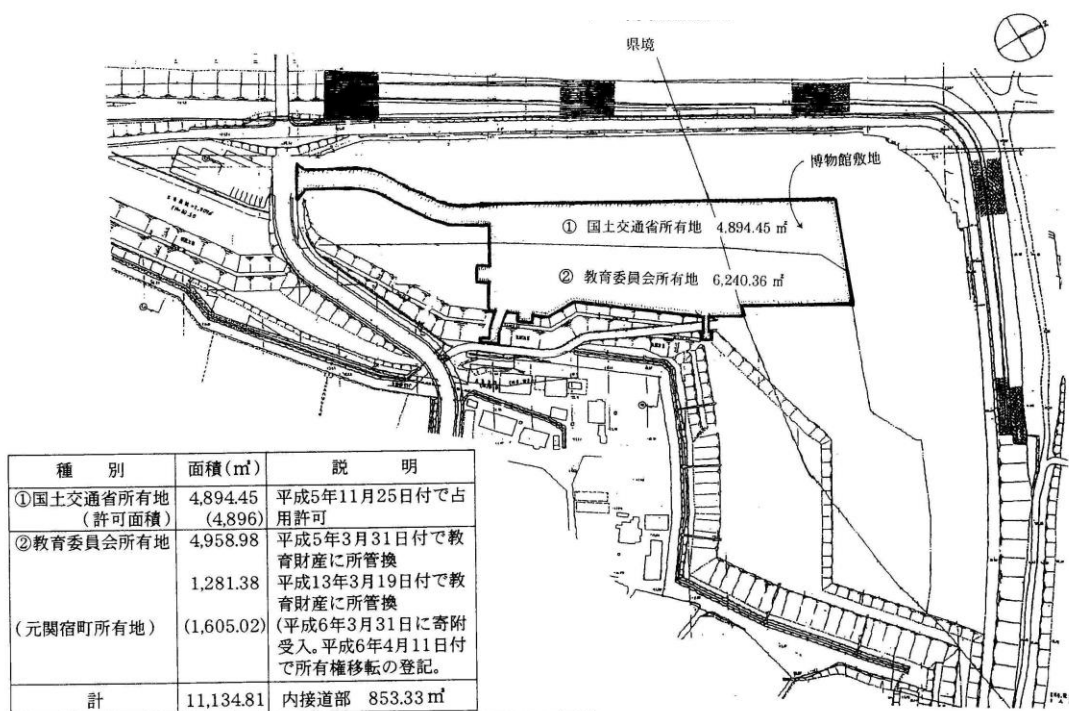
5 視聴覚機器

AV機器 マイク1本、ワイヤレスマイク2本、  
 アンプ1台、チューナー1台、  
 カセットデッキ1台  
 拡声器1台、ビデオチェンジャー1台、スライド  
 1台、OHP1台、コピー黒板1台、ビデオカメラ  
 (8ミリ、SONY CCD-TR2)1台、ビデオ  
 デッキ(8ミリ)1台、ビデオデッキ(VHS)1台、  
 ポータブルアンプ1台、35ミリカメラ2台(N I  
 K O N F 3・F-601)、67判カメラ1台(M  
 A M I Y A R Z 67)、ポラロイドカメラ1台(J  
 O Y C A M)、スタジオ撮影機材一式(電源2、スト  
 ロボ大・中・小、撮影台、スクリーン)

6 その他備品

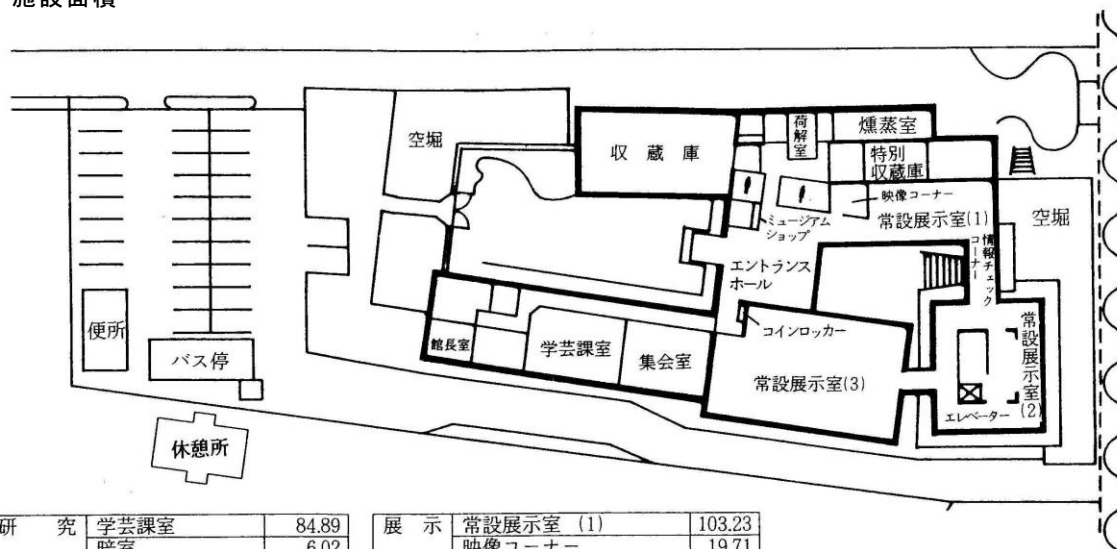
集会室用テーブル13台、椅子110脚、  
 多目的室用テーブル9台、椅子30脚、  
 司会台、演台、花台

7 博物館敷地



※国土交通省所有地 千葉・茨城 端数切り上げ(H9.10.1更新時より変更)

8 施設面積



研究	学芸課室	84.89
	暗室	6.02
	小計	90.91
教育普及	集会室	86.62
	集会室倉庫	2.69
	多目的室	68.15
	展望室	39.05
	小計	196.51
サービス	エントランスホール	146.21
	自販機・ロッカー	16.67
	トイレ	36.02
	屋外便所	23.28
	小計	222.18
管理事務	館長室	25.5
	庶務課室	33.5
	事務倉庫	10.9
	職員用便所	11.76
	小計	81.66

展示	常設展示室(1)	103.23	
	映像コーナー	19.71	
	常設展示室(2)	99.69	
	情報チェックコーナー	31.02	
	常設展示室(3)	314.59	
	ギャラリー	25.76	
	企画展示室	120.00	
	小計	714.00	
	設備他	作業員・警備室(便所含)	25.6
		シャワー室・脱衣室	2.98
空調機械室		18.43	
電気室		26.67	
炭酸ガスポンプ室		13.85	
エレベーター関係		28.79	
ポンプ室		5.83	
フロアー室		7.27	
休憩室		12.28	
その他共用部分		172.43	
小計	314.13		

収蔵	収蔵庫(前室含)	201.52
	特別収蔵庫(前室含)	55.59
	燻蒸室	27.74
	荷解室	54.01
	展示倉庫	67.59
	倉庫	11.26
	小計	417.71
休憩所	休憩所	135.21
小計	135.21	

合計 2,172.31

9 日本庭園内樹木等

(㎡)

常緑樹

樹種	本数
アカマツ	16
アラカン	32
イスノキ	15
イチイ	3
イヌマキ	3
ウバメガシ	33
オトメツバキ	54
カキノキ	2
カクレミノ	25
キンモクセイ	6
クスノキA	5
クスノキB	6
クロマツ	5
クロマツA	2
クロマツB	3
サンゴジュ	151
シラカシA	20
シラカシB	24
スダジイA	10
スダジイB	15
ネズミモチ	54
ヒイラギ	14
ヒイラギモクセイ	42
モチノキ	6
モッコク	3

落葉樹

樹種	本数
イヌシデ	8
イロハモミジA	14
イロハモミジB	12
ウメ(アカ)	2
ウメ(シロ)	3
エゴノキ	9
エノキ	6
オオシマザクラ	3
カツラ	11
クヌギ	4
ケヤキA	17
ケヤキB	9
コナラ	5
コブシ	10
サトザクラ	6
サルスベリ	4
シダレザクラ	3
シモクレン	4
ソメイヨシノ	12
ナツツバキ	2
ノムラモミジ	17
ハクモクレン	7
ハナカイドウ	34
ハナズオウ	9
モウソウチク	51
ヤマザクラ	19

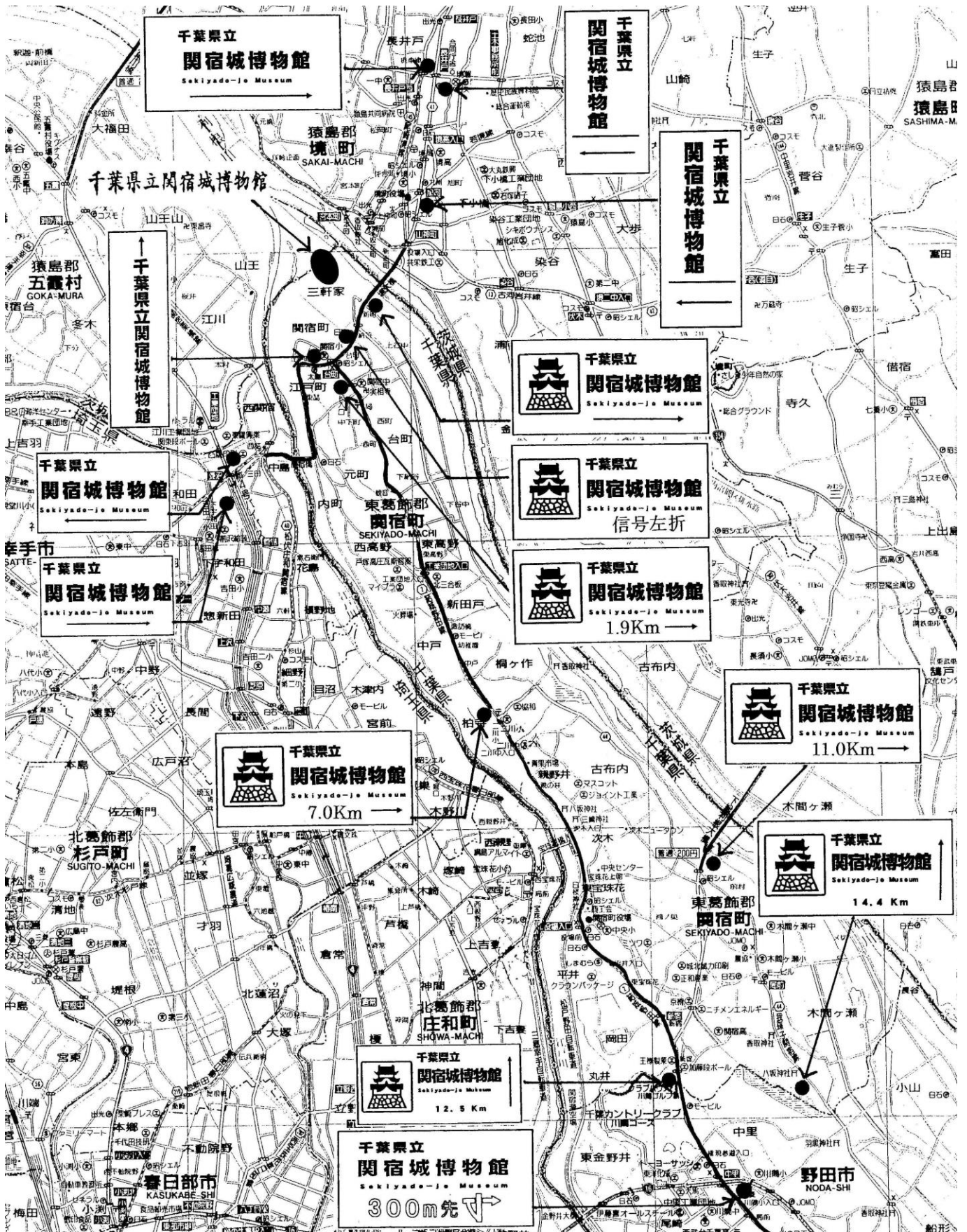
低木

樹種	本数
アオキ	10
アジサイ	5
アセビ	115
ウバメガシ	140
オオムラサキツツジ	145
カンツバキ	50
クリシマツツジ	270
キンシバイ	8
コキヤナギ	41
コクチナシ	55
サツキツツジ	570
シャリンバイ	175
ジンチョウゲ	120
タニウツギ	33
ドウダンツツジ	390
ニシキギ	80
ハイバクシン	480
ハギ	83
ヒイラギナンテン	98
ヒサカキ	10
ビョウヤナギ	15
ヤマツツジ	85
ヤマブキ	75
レンギョウ	115

地被

樹種	本数
アケビ	24
エビネ	105
キキョウソウ	245
ギボウシ	120
クサソテツ	50
クマザサ	1150
コウライシバ	115㎡
コグマザサ	3000
ジャガ	1600
セキショウ	50
タマリユウ	4170
ツクスニンドウ	12
ツワブキ	10
トワサ	30
ナギイカダ	30
ノシバ	78㎡
フジ	6
ミヤギノハギ	115
ユキノシタ	90

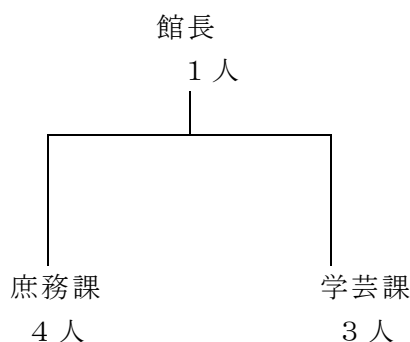
10 道路案内板設置場所



### Ⅲ 組織と運営

#### 1 組織・職員

(1) 組織 (平成 28 年 4 月 1 日現在)



(2) 職員

職名	氏名
館長	谷 鹿 栄 一
庶務課長	岩 本 明 人
主査	東 海 林 和 之
主査	山 口 進 吾
主査	飯 島 清 次
学芸課長	岡 田 光 広
主任上席研究員	村 田 憲 一
主任上席研究員	鈴 木 敬 子
嘱託	土 井 瑞 穂

(3) 展示協力員

千葉県立関宿城博物館の展示及び普及事業に関して専門的な研究を行うため、展示協力員(平成19年度から客員研究員を改める)を置く。任期は2年とする。平成28年度から平成29年度は、以下の7名の展示協力員を委嘱した。

千葉県立関宿城博物館展示協力員名簿

(任期 H28. 4. 1~H30. 3. 31)

氏名	役職名	備考
新井浩文	埼玉県立文書館 学芸主幹	地域史
石田年子	野田市文化財保護 審議会委員	民俗
市川幸男	一般財団法人全国 建設研修センター 研修局 研修事業 部 研修専門役	河川土木
岩槻秀明	野田市自然保護連 合会理事	自然科学
中村正己	元境町教育委員会 町史編さん室参事	地域史
松井哲洋		和船研究
松丸明弘	千葉県立東葛飾高 等学校教諭	河川交通史

#### 2 入館者の統計

(1) 平成28年度入館者数及び累計

	開館日数	入館者数	入館者数累計
4月	26日	20,777人	2,813,189人
5月	27日	13,671人	2,826,860人
6月	26日	6,694人	2,833,554人
7月	27日	8,642人	2,842,196人
8月	26日	7,861人	2,850,057人
9月	26日	6,386人	2,856,443人
10月	30日	7,173人	2,863,616人
11月	29日	6,734人	2,870,350人
12月	23日	4,270人	2,874,620人
1月	27日	7,534人	2,882,154人
2月	24日	6,182人	2,888,336人
3月	27日	8,211人	2,896,547人
合計	318日	104,135人	

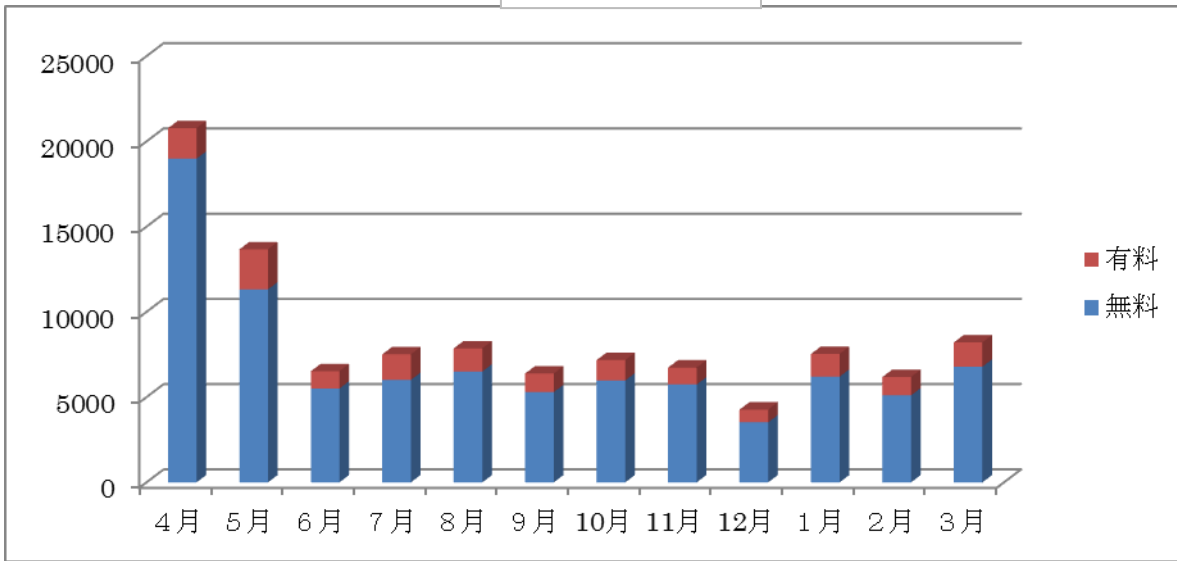
## (2) 平成28年度利用状況

(単位：人)

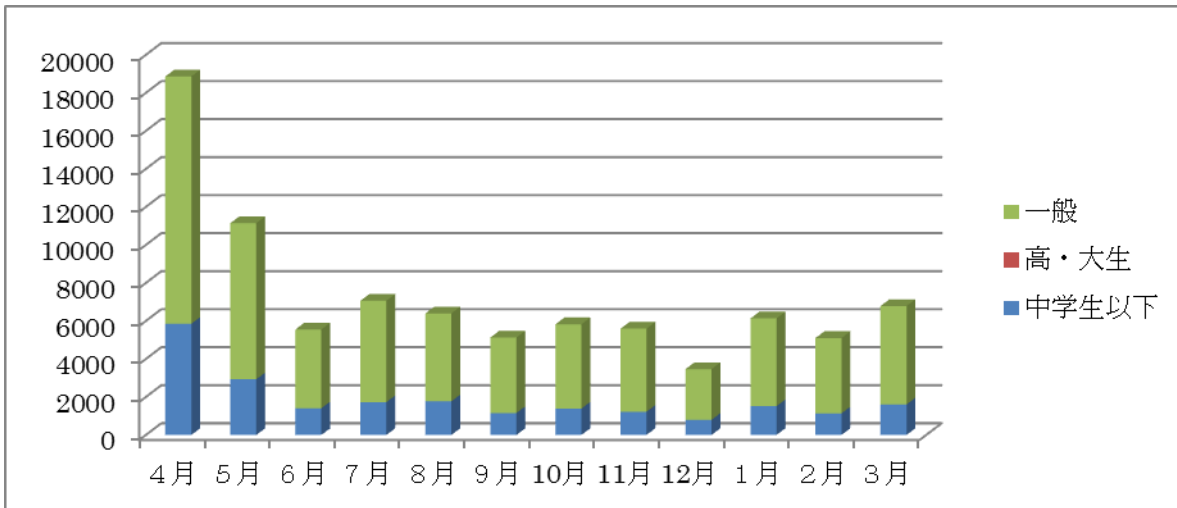
	開館 日数	入場者数	個人							
			個人計	有 料			無 料			
				有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下
4月	26	20,777	20,495	1,778	1,731	47	18,717	13,015	0	5,702
5月	27	13,671	12,976	2,258	2,197	61	10,718	8,115	0	2,603
6月	26	6,694	5,967	971	942	29	4,996	3,858	0	1,138
7月	27	8,642	8,365	1,455	1,410	45	6,910	5,176	6	1,728
8月	26	7,861	7,646	1,304	1,248	56	6,342	4,656	0	1,686
9月	26	6,386	5,916	1,044	996	48	4,872	3,752	0	1,120
10月	30	7,173	6,835	1,184	1,159	25	5,651	4,364	0	1,287
11月	29	6,734	6,270	891	869	22	5,379	4,173	10	1,196
12月	23	4,270	3,996	697	672	25	3,299	2,514	0	785
1月	27	7,534	7,507	1,336	1,267	69	6,171	4,656	0	1,515
2月	24	6,182	6,094	1,074	1,043	31	5,020	3,882	0	1,138
3月	27	8,211	7,957	1,396	1,331	65	6,561	4,975	0	1,586
計	319	104,135	100,024	15,388	14,865	523	84,636	63,136	16	21,484

団体数		団 体							
		団体計	有 料			無 料			
			有料計	一般	高・大生	無料計	一般	高・大生	中学生以下
4月	7	282	10	10	0	272	121	0	151
5月	19	695	95	81	14	600	271	0	329
6月	20	727	46	46	0	681	410	0	271
7月	9	277	45	23	22	232	232	0	0
8月	6	215	54	51	3	161	76	0	85
9月	16	470	50	50	0	420	383	0	37
10月	8	338	11	11	0	327	221	0	106
11月	15	464	103	78	25	361	342	0	19
12月	8	274	53	19	34	221	211	0	10
1月	1	27	1	1	0	26	26	0	0
2月	2	88	6	6	0	82	82	0	0
3月	6	254	30	28	2	224	201	0	23
計	117	4,111	504	404	100	3,607	2,576	0	1,031

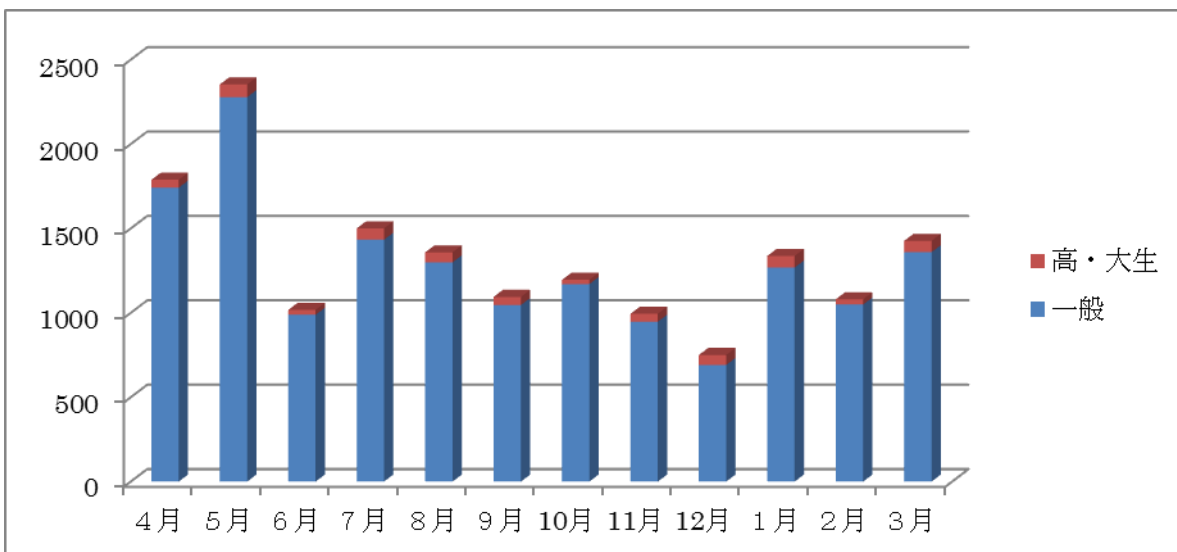
入館者内訳



無料入館者内訳



無料入館者内訳



(3) 展覧会別入館状況

事業名	実施日	入館者数(人)		
		有料	無料	合計
コーナー展「醤油ラベルの大集合」	4月1日～ 4月17日 (3月1日～ 4月17日)	1,179  (2,638)	16,253  (23,182)	17,432  (25,820)
2016国際博物館の日記念事業 「昔のくらし展」	4月26日～ 7月3日	3,902	19,543	23,445
パネル展「利根川水系に生息する魚たち」	7月5日～ 9月29日	3,734	17,937	21,671
「関宿藩すごろクイズ」	4月1日～ 4月24日 (3月23日～ 4月24日)	1,443  (1,939)	17,313  (19,738)	18,756  (21,677)
企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ ・守る～」	10月4日～ 11月27日	2,011	10,779	12,790
関宿城写生コンクール作品展	9月13日～ 9月25日	617	2,968	3,585
パネル展「『利根川図志』の世界」	12月1日～ 1月6日	1,191	5,593	6,784
第16回関宿城百景写真展	1月9日～ 2月12日	1,321	6,142	7,463
パネル展「河川敷のいきもの」	2月14日～ 3月31日 (2月14日 ～4月23日)	1,966  (3,354)	9,374  (19,217)	11,340  (22,571)
コーナー展「よみがえる関宿城」	3月14日～ 3月31日 (3月14日 ～4月16日)	908  (2,006)	4,168  (12,712)	5,076  (14,718)

(4) 入館者の状況

平成28年度の入館者数は104,135人で、前年度と比較すると4,437人減少している。特に8月が前年に比べて落ち込んだ。(前年度8月11,711人 今年度8月7,861人)

要因としては、猛暑が続き高齢者が外出を控えたケースが多かったのかもしれない。

3 ミュージアムショップの状況

来館者サービスの一環として、ミュージアムショップにおいて博物館関係書籍、地元の物産などを販売した。この他、飲料水用自動販売機、望遠鏡を設置し、多くの来館者に利用されている。

## IV 平成28年度の事業概要

### 1 展示活動

#### [1] 常設展「河川とそれにかかわる産業」

(1) 房総の河川～近現代の利根川・江戸川～  
利根川・江戸川は、近世以降江戸へ通じる水運の大動脈として利用されたが、その一方でたびたび氾濫を引き起こして各地に大きな被害をもたらした。

これらの河川は、明治後期から大正にかけて改修工事が行われており、常設展では、災害の様子・水とのたたかい・改修工事の様子を紹介している。

##### <主な展示項目>

- ・水塚の役割
- ・水防工法と組織
- ・利根川・江戸川の洪水と治水の歴史
- ・利根川の改修工事
- ・関宿水閘門

#### (2) 房総の河川～近世の利根川・江戸川～

江戸時代初頭に行われた利根川の東遷に端を発した利根川流域における大がかりな河川改修事業や、手賀沼・印旛沼の干拓事業などの様子を絵図や模型で紹介している。

##### <主な展示項目>

- ・徳川幕府と利根川の東遷
- ・関東流と紀州流
- ・関宿棒出し
- ・手賀沼・印旛沼の干拓

#### (3) 河川交通と伝統産業

利根川水運の主役として活躍した、高瀬船の大型模型を展示室の中央に配し、両側に河岸問屋と醤油蔵を再現し、それぞれ河岸問屋、流域の伝統産業に関わる展示を行っている。

##### <主な展示項目>

- ・利根川水運の変遷
- ・高瀬船と通運丸
- ・流域の伝統産業
- ・河川が育てた文化

#### [2] 常設展「関宿藩と関宿」

企画展開催以外の期間に展示を行っている。関宿藩の推移や藩主久世氏関係の資料を展示し

ている。

##### <主な展示項目>

- ・関宿城の歴史
- ・久世氏の活躍
- ・関宿藩士

なお、展示室1・展示室2・展示室3・企画展示室に一般向け解説シート（日本語版・英語版）を置いている。

#### [3] 企画展

「つながる川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」

**開催期間** 10月4日（火）～11月27日（日）

**開催日数** 55日

**見学者数** 12,790人

解説会 11月3日（祝・木） 67人参加

11月23日（祝・水） 41人参加

人は水なしでは生きていけない。文明が発生した時から、海や川を利用し生活を営んできた。そのかわりの深さゆえに、人は川や海に脅威や恩恵だけでなく、親しみも持ってきた。魚釣りや潮干狩り、遊泳などに加え、現代では環境への関心の高まりに伴い、ビオトープを加えた親水公園なども作られている。

本展では時代に応じたさまざまな親水について解説・紹介した。

#### 序章 人と水とのかかわり

「水を制するものは、世界を制す」と言われるように、世の支配者たちは常に水の管理を行ってきた。徳川家康は江戸に拠点を置くと、物資を運ぶために港を整備し、港から城までの川を開削し、城を守るために堀を作った。

水辺に住む人々にとって川や海は脅威ではあったが、利益をもたらすものであり、身近で親しみのあるものだった。泳いだり釣りをしたりと川や海は生活の一部だった。

明治時代になると、海や河川の治水を政府が管理することになる。治水と利水の管理は別々になっていったため、人々の持っていた海や川との共存意識が薄れていく。しかし、昭和の高度成長期までは、江戸時代から続く川や海の親水意識は存続していた。

##### <主な展示資料>

関宿城絵図（当館蔵）、大日本物産図絵上総九十九里鯉漁之図（木更津市郷土博物館金のすず蔵）、投網（千葉県立中央博物館大利根分館蔵）、

東都歳時記（中川船番所資料館蔵）、東京横浜名所一覽図絵 高輪蒸気車鉄道（品川区立品川歴史館蔵）ほか

### 1 癒しの空間

江戸時代はいろいろなものを再生・再利用する社会で、下水もきれいになっており、水辺の環境は維持されていた。大名は屋敷内の庭園の池などで、庶民は海辺や川辺で、ときには船に乗って花見や夕涼み、花火や月見を楽しんだ。また川沿いや海沿いは、見世物小屋や芝居小屋、水茶屋、花街などもでき、水辺は癒しの空間として広がった。

一方で、水辺は被災者の供養と災害からの安全、豊漁を願い、多くの神社仏閣も建てられた。これらの社寺は、後に観光地になっていく。江戸（東京）近郊の社寺などへは日帰りの旅を楽しみ、成田山や香取神宮、鹿島神宮などへは泊まりの旅で、隅田川から船に乗り、海に出て船橋や行徳の港で船をおりて陸路で向かった。船に乗り、水面をみながら移動することは、癒しにもなっていた。

<主な展示資料>

江戸名所図会 両国花火（当館蔵）、今様見立箱庭人形（たばこと塩の博物館蔵）、東都名所両国繁栄河開の図（当館蔵）、打ち上げ花火完品（個人蔵）、屋形船模型（中川船番所資料館蔵）、隅田川花の賑ひ（たばこと塩の博物館蔵）、品川沖之鯨高輪ヨリ見ル図（品川区立品川歴史館蔵）ほか

### 2 レジャーとしての親水

江戸時代、人々は水辺の空間を楽しむだけでなく、干潟での潮干狩り、海や河川で釣り、水遊びなどと水に入ることも楽しむようになる。

そして明治時代には、スポーツという概念とともにさまざまなウォータースポーツが入ってくる。武芸の泳法や療養として始まった水泳は、学校教育に取り入れられる傍ら、海水浴は夏の暑さしのぎとして楽しまれた。時代が下るにつれ、海ではヨットやサーフィン、ジェットスキーなど、川ではカヌーなどが行われるようになっていく。

またスポーツ以外にも、娯楽を兼ねた筏レースや公園に設けられた人工の池などで、水遊びなどもレジャーとして行われるようになってい

る。

<主な展示資料>

江戸和竿（中川船番所資料館蔵）、何羨録（写本）（浦安市郷土博物館蔵）、東都深川沖釣之図（たばこと塩の博物館蔵）、東京各大区之内 品川沖蒸気船鉄道遠望（浦安市郷土博物館蔵）、カヌー（野田関宿カヌークラブ蔵）、オプティミスト級ヨット（千葉市立磯辺中学校蔵）ほか

### 3 変わる親水意識

現代では、川辺の花火や溪流釣り、海水浴などのレジャーが行われる傍ら、親水公園・海浜公園などの新たな癒しの親水空間も作られている。これらの公園は、1970年代から80年代にかけて全国的に広がった環境保全運動をうけ、政府や地方自治体、漁業者、研究者、環境団体、住民などさまざまな人々が協力してつくられた。生態系を考えたビオトープ（疑似自然空間）を取り入れ、環境学習の一端を担っているものも多くある。

また親水公園は、「まちづくり」「ふくさとづくり」として始まっており、住民が参加して公園を維持・管理しているところも多く、「公による安全な海・川づくり」から「自分たちの海・河川を自ら手入れする治水とそれを支える公」という構図が出来上がりつつあります。これは、人々の生活が「便利さ」から「豊かさ」へ変わったことの表れである。

<主な展示資料>

カツオ剥製（千葉県立中央博物館分館海の博物館蔵）、ユリカモメ剥製（我孫子市鳥の博物館蔵）ほか

### 4 つながる 川と海と人

昭和の高度成長期には、河川や海の水質悪化による悪臭や公害で、人は水辺から離れることになる。しかし政府や自治体、漁業者、研究者、環境団体、住民の努力により水質は改善し、川辺の花火や屋形船は復活を遂げた。自治体や教育機関、企業などは環境保護も兼ね、親水空間を利用したイベントも行われている。特に企業は積極的に親水を取り入れた活動をしている。

川や海を利用した「利水」はかつてとは大きく変化した。しかし人々は再び親水意識を持って活動を起こし、それを自治体や企業が支えるようになってきている。このことは、我々は再

び水との共存に向き合い、新たなる水との関わり  
に歩みを進めている赤しといえるだろう。

<主な展示資料>

鉍毒論考第一編（当館蔵）、東京都都市景観マ  
スタープラン（東京都都市整備局蔵）ほか



[4] 「関宿藩すごろクイズ」

開催期間 3月23日（水）～4月24日（日）

開催日数 21日（28年度）

見学者数 18,756人（28年度）

江戸時代に関する自然災害などのできごとと  
関宿藩についてクイズなどに沿って、サイコロ  
を振りながら双六を行い、楽しみながら江戸時  
代や関宿藩に親しんでももらった。



[5] コーナー展「醤油ラベルの大集合」

開催期間 3月1日（火）～4月17日（日）

開催日数 15日（28年度）

見学者数 17,435人

前年度 3月からの継続開催で、館蔵して

いる醤油ラベルを地域ごとに展示し、醤油  
ラベルから見えてくる醤油の歴史的背景や  
産地などを紹介した。

[5] 2016年国際博物館の日記念事業

「昔の暮らし展」

開催期間 4月26日（火）～7月3日（日）

開催日数 61日

見学者数 23,424人

昭和初期から中期頃の暮らしに関する民俗資  
料を中心に、「住まう」「食べる」「着る」「働  
く」「遊ぶ」の五つのテーマに沿って展示し、  
今の子どもたちのおじいちゃんやおばあちゃん  
が暮らしていた頃の様子を再現した。また、体  
験コーナーを設けて、当時の暮らしぶりや遊び  
を追体験できるよう、土・日曜日の午後1時～  
3時に昔の遊びを実演するボランティアを配置  
した。さらに、「思い出ノート」を設置し、実  
際に体験した思い出を見学者に書いてもらって  
展示したり、ホームページに掲載した。

昔の道具に対して懐かしいという感想が多く  
聞かれ、思い出を通じて家族のふれあいの場に  
なることもあるようだった。現代の子どもたち  
にも、遊びなどを通して昔の暮らしに興味を持  
ってもらえた。



[6] パネル展「利根川水系に生息する魚たち」

開催期間 7月5日（火）～9月29日（木）

開催日数 75日

見学者数 21,671人

利根川水系に生息している魚を取り上げ、そ  
の種類と生息場所を写真で紹介した。

展示した画像は、アクアワールド茨城県大洗水族館及び栃木県なかがわ水遊園から借用した。展示構成は、①清流に棲む魚②中下流域や湖沼に棲む魚③外国からきた魚④海と川を回遊する魚に加え、千葉県立中央博物館大利根分館から借用したパネルを使用した⑤昔の川魚漁と担当者取材による⑥川魚を使った郷土料理からなる。

展示室中央では、利根川の魚を釣ってみようコーナーと題し、磁石でクリップの付いた紙の魚を釣り上げる教育普及事業を実施した。



[ 7 ] 関宿城写生コンクール作品展

**開催期間** 9月13日(火)～  
9月25日(日)

**開催日数** 12日

**見学者数** 3,585人

関宿城周辺を題材とした写生作品を募集し、全作品を展示した。応募総数は160点で、内訳は小学生の部が101点、中学生の部が54点、一般の部が5点であった。

入賞作品の多くは小学生が占め、全18名の入賞者のうち、中学生は佳作が3名の入賞に止まった。



[ 8 ] パネル展「『利根川図志』の世界」

**開催期間** 12月1日(木)～1月6日(金)

**開催日数** 29日

**見学者数** 6,797人

江戸時代末期に赤松宗旦が著した、利根川中下流域の地誌である『利根川図志』を取り上げ、そこに描かれた挿絵をパネルにして、当時の利根川流域に見られた名所や旧跡、名産品、風土、風習などを解説した。また、補助的に現在の写真パネルを掲示し、当該地の昨今を比較できるようにした。



[ 9 ] 第16回関宿城百景写真展

**開催期間** 1月9日(祝・月)～2月12日(日)

**開催日数** 30日

**見学者数** 7,463人

関宿城近辺の風景を題材とした写真作品を公募し、展示した。今回の応募作品数は22点だった。



[10] パネル展「河川敷のいきもの」

**開催期間** 2月14日(火)～4月23日(日)

**開催日数** 60日(内、平成28年度は40日)

**見学者数** 11,340人

博物館周辺の河川敷は自然環境に恵まれ、様々な草花や昆虫などが見られる。そこで、河川敷の環境ごとに特有の四季折々の草花や昆虫などを写真パネルで掲示し、利根川・江戸川流域の自然を体感してもらった。

あわせて、関連教育普及事業として「河川敷の石や木の実にふれてみよう」のコーナーを設け、利根川上中流域に多く見られる軽石やオニグルミの実、砂鉄にふれ、河川敷の自然環境を感じてもらった。



[10] コーナー展「よみがえる関宿城」

**開催期間** 3月14日(火)～4月16日(日)

**開催日数** 28日(内、平成28年度は16日)

**見学者数** 5,076人

2階企画展示室の中央展示ケースを「コーナ

一展」として資料を入れ替え開催した。今年度は関宿城主の書状や関宿城跡から出土した遺物も展示しながら、次の3単元から構成した。

#### ① 関宿城の姿

城の縄張りや城域の様子を絵図などから紹介した。

#### ② 関宿藩歴代城主

久世氏に關係する書状、系図、家訓などを紹介した。

#### ③ 関宿藩士の暮らし

藩士たちが学問や武芸にも励んでいたことを鞍や鎧などの資料と共に紹介した。



## 2 教育普及活動

### [1] 講座

#### (1) 歴史講座

##### ① つながる 川と海と人

**期 日** 10月23日(日)

**受講者数** 28人(定員50名)

**講 師** 法政大学デザイン工学部教授  
陣内 秀信氏

**タイトル** 「つながる 川と海と人ー水都東京の歴史と再生ー」

江戸時代の早い段階から、水の都市としての性格を持ち、水路が網目のように巡る独自の都市を築いた東京。水との繋がりは経済面のみならず、信仰や文化にも深く及んだ。巨大都市江戸、東京が成立発展してきた歴史を解説した。



②古文書を読む

入門編（3回連続）

期 日 6月12日（日）  
7月10日（日）  
8月21日（日）



受講者数 49人（定員90名）

講 師 関宿城博物館古文書研究会  
会長 佐藤 和宏

変体仮名を中心にゲームを通してくずし字の読み方を学習し、明治初期の高札をテキストにして、簡単なくずし字を読んだ。

初級編（3回連続）

期 日 9月4日（日）  
10月9日（日）  
11月13日（日）

受講者数 50人（定員90名）

講 師 古文書研究会  
顧問 中村正己

古文書辞典の使い方を学習し、グループで「尾

崎家御家訓」をテキストにして、グループごとに相談しながらくずし字を読んだ。



（2）博物館セミナー

第1回

期 日 8月28日（日）

受講者数 15人（定員30名）

演 題 利根川・江戸川周辺の植物、最新レポート

講 師 展示協力員 岩槻秀明

利根川中流域とその周辺の植生調査の中から、生育する植物の近況や新しい発見などを紹介・解説した。



第2回

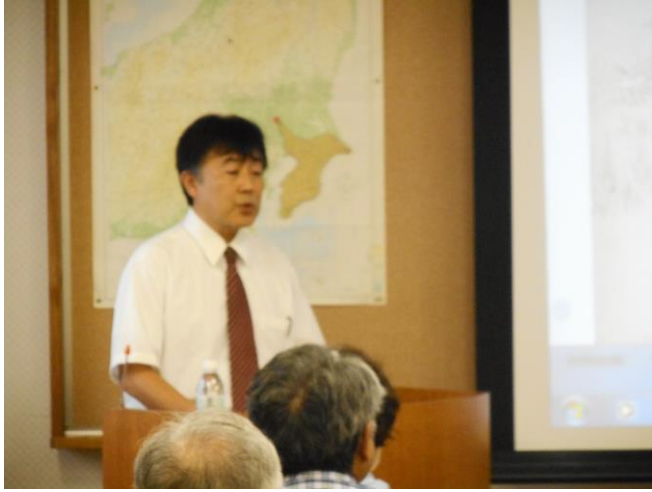
期 日 9月18日（日）

受講者数 32人（定員30名）

演 題 利根川と江戸川の舟運－川舟、河岸、河岸間道－

講 師 展示協力員 松丸明弘

江戸時代の運送の主役であった船運について、河岸や河岸問屋の様子、鮮魚街道などと呼ばれた河岸と河岸をつなぐ道などについて解説した。



### 第3回

期 日 11月27日(日)

受講者数 30人(定員30名)

演 題 利根川・中川流域に分布する自然堤防について

講 師 展示協力員 市川幸男

平成27年9月の鬼怒川洪水では鬼怒川堤防が破堤し、自然堤防について注目が集まったことから、中川流域に広く分布する利根川や荒川の洪水に由来する自然堤防群について解説した。



### 第4回

期 日 12月18日(日)

受講者数 一人(定員30名)

演 題 下総地方の女人講—十九夜塔を中心に—

講 師 展示協力員 石田年子

講師の都合により中止となった。

### 第5回

期 日 1月15日(日)

受講者数 41人(定員30名)

演 題 幕末関宿藩家老木村正右衛門と彰義隊について

講 師 展示協力員 中村正己

関宿藩の家老だった木村正右衛門は幕末期に佐幕派のトップとして幼君久世広文を助け彰義



隊に加わり上野戦争を戦った。戦争後はみじめな敗走を続けた後に沼津に移住し晩年は教職に携わった過程などについて解説した。脱藩しながらも教職を通じて世に尽くした人柄が偲ばれた。なお、鹿児島や沼津に在住する子孫の方々の参加もあった。

### 第6回

期 日 2月19日(日)

受講者数 16人(定員30名)

演 題 築田家文書の世界Ⅳ—書状類③—

講 師 展示協力員 新井浩文

築田家文書の中から書状を中心に取り上げ解説した。今回の書状は天正2年(1574)から同6年にかけてのものである。天正2年は築田氏が関宿を明け渡した年でもあり、その時代背景等についても解説された。



### 第7回

期 日 3月19日(日)

受講者数 19人(定員30名)

演 題 淀川水系と利根川水系の川船比較

講 師 展示協力員 松井哲洋

東京と大阪という日本の2大都市圏の生活を支えてきた利根川水系と淀川水系の特徴とそれぞれで航行していた川舟の比較を行ない解説した。また、発掘調査で出土した縄文時代早期の丸木船の見学談も交え、船の歴史を振り返った。



### (3) 野外講座

①歴史散歩—海と川に親しむ—

期 日 10月30日(日)

参加者数 26人(定員40名)

担 当 主任上席研究員 鈴木 敬子

企画展に関連して、友の会との共催で東京都にある浜離宮恩賜庭園と葛西臨海水族園を訪れた。浜離宮から昼食場所の浅草までは水上バス

による隅田川クルーズを体験し、船上から水都東京の実地見学を行いながら、企画展のテーマである親水を直接肌で感じるものとなった。



### (4) 郷土食講座

①そば打ち

期 日 (打ち方コース)

5月15日(日)

10月16日(日)

(打ち方+ゆで方コース)

6月19日(日)

11月20日(日)

受講者数 54人(定員72名)

実技指導者 関宿そば打ち愛好会

そば打ちの工程を一通り体験し、全員が4~5人前のそばを完成させた。



最初に、関宿そば打ち愛好会のメンバーによるそば打ちの実演を見学してから、参加者がそば打ちを体験した。(打ち方コース)は、そばを切るまで、(打ち方+ゆで方コース)は、自分で打ったそばを茹でて試食した。実演の見学が

あるので、参加者は一連の作業の手順をまずイメージすることができる。実演は、2つのテーブルで行い、参加者が多くても見学が可能である。

②小麦まんじゅうづくり

期 日 6月25日(土)  
6月26日(日)  
1月21日(土)  
1月22日(日)

受講者数 105人(定員120名)

実技指導者 川俣カツエ  
川俣綾子

基本的には夫婦・親子・友人などで3人1組のグループに分け、指導を受けながら作業を進行していった。工程は、①小麦粉と重曹の調合②生地づくり③アン包み④蒸す⑤関宿城の焼印を押すであるが、生地をねかせておく30分間は、関宿城下の模型を使って学芸員が参加者に関宿城や周辺の歴史について話をした。



③投網漁と川魚料理

期 日 9月25日(日)  
受講者数 13人(定員20名)  
実技指導者 櫻井文男  
小久保喜太郎  
川俣カツエ

集会室で映像を使って、投網漁についての説明を受けた後、庭園に出て投網の投げ方を体験した。何度も熱心に挑戦する参加者もいた。その後鯉やナマズのさばき方を見学した。また、

さばいた川魚を天ぷらにして試食した。



④こんにゃくづくり

期 日 11月6日(日)  
受講者数 30人(定員30名)  
実技指導者 船橋正子

午前の部と午後の部を開催し、定員はそれぞれ15名である。3人一組のグループで作業を行い、こんにゃくを作った。そして、全員で出来たてのこんにゃくを試食した。



⑤鷹菜漬け

期 日 2月25日(土)  
2月26日(日)  
3月4日(土)  
3月5日(日)  
受講者数 37人(定員40名)  
実技指導者 川俣カツエ  
川俣綾子

樽に鷹菜と塩を交互に入れ、上に乗って足踏みをして重しをかける作業を行った。また、鷹

菜を使った調理例として炒り菜汁を作って試食し、鷹菜の味を知ってもらった。



〔2〕体験教室ーみんなでふれあい体験ー

(1) 河川敷のいきものさがし (小学生向け)

期 日 8月7日 (日)

参加者数 12人 (定員20名)

講 師 展示協力員 岩槻秀明

夏休みの自由研究に最適ですとのキャッチフレーズで参加者を募った。博物館周辺の中之島公園などを散策しながら、そこに生息する昆虫や植物などを採集・観察し、スケッチを行い、気がついたことなどを記入してもらった。いろいろな情報とともに岩槻先生が丁寧に解説をしてくださった。



(2) 河川敷のいきものさがし (一般向け)

期 日 10月22日 (土)

参加者数 3人 (定員20名)

講 師 展示協力員 岩槻秀明

関宿城博物館から河川敷の江戸川流頭部まで、解説を聞きながら自然観察を行った。流頭部までは約1.2kmの距離があり、意外に遠い。参加者は少なかったが、発見する楽しさを伝えていきたい。



(3) 飛ばせ水ロケット

期 日 7月24日 (日)

参加者数 14人 (定員20名)

担 当 主任上席研究員 村田憲一

ペットボトルを材料にした水ロケットを制作し、完成品を当館脇の多目的広場で打ち上げた。参加者は午前8名、午後6名であった。製作は問題ないが、打ち上げの時は空気入れや発射台に調子の悪いものがあり、苦労した。



(4) 関宿城下を歩こう (1日コース)

期 日 4月24日 (日)

10月10日 (祝・月)

3月12日（日）

**参加者数** 89人（定員90名）

**担当** 主任上席研究員 鈴木敬子

集会室で見学場所について簡単なガイダンスを行った後、関宿城下の散策をスタートした。関宿城本丸跡→筋違いの十字路→外堀・土塁跡→関宿関所石碑→随庵堀と随庵碑→昌福寺→実相寺→宗英寺→鈴木貫太郎記念館→光岳寺と延命子育て地蔵尊→水塚→首塚（刑場跡）の順に巡り、それぞれの場所で学芸員が説明を行いながら、関宿の歴史に触れた。

参加者は、「説明付きで良く分かり、歩く距離もちょうど良く、楽しかったです」「近くに住んでいながら見学する機会がなかったので、良い企画だと思います」「関宿の歴史が分かって良かったです」などと、このイベントに満足していたようだった。



（5）関宿城下を歩こう（半日コース）

**期日** 5月22日（日）

11月26日（土）

**参加者数** 19人（定員60名）

**担当** 学芸課長 岡田光広（5月）  
主任上席研究員 鈴木敬子

集会室で見学場所についてガイダンスを行った後、中之島公園内の散策を中心にスタートした。三縣鶏鳴之碑→浚渫船→関宿水閘門→中之島公園→鬼門除け稲荷→の順に巡り、それぞれの場所で学芸員が説明を行った。利根川・江戸川改修に関連した歴史遺産などを見学した。

参加者からは「時間的にゆったり見学できた」

「距離的にちょうど良い長さであった」という感想が寄せられ、見学コースの時間配分や距離に満足していた。



（6）版画年賀状教室

**期日** 12月4日（土）

**参加者数** 一人（定員10名）

**実技指導者** 日本板画院同人 地井紅雲

今年度当初の計画にはなかったが、講師の都合が回復し募集を行ったが、直前に講師本人の体調不良等により、中止となった。

（7）「兜をかぶってハイ、ポーズ！」

**期日** 5月5日（祝・木）

**担当** 主任上席研究員 鈴木敬子

端午の節句の由来を伝えることによって、日本の伝統行事について知ってもらうとともに、兜をかぶって写真を撮れるようにすることでその行事に親しみをもってもらった。



（8）県民の日「せきはくパック」

期 日 6月15日(水)  
担 当 主任上席研究員 鈴木敬子

千葉県や関宿藩についてのまめ知識の入った解説シートやぬりえを選び、自分だけのオリジナル解説パックを作り、持ち帰ってもらった。



ナル解説パックを作り、持ち帰ってもらった。

### (9) 体験教室「海や川に親しもう」

企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」の関連事業として、エントランスホールにおいて以下の体験教室を開催した。

#### ① 「石を魚に変身させよう！」

期 日 10月8日(土)  
参加者 19人  
講 師 主任上席研究員 鈴木敬子

川辺や海辺の石を使って、絵付けをして魚に仕上げる体験を行った。



#### ② 「貝殻工作」

期 日 11月5日(土)  
参加者 25人  
講 師 主任上席研究員 鈴木敬子

予め用意した、貼りパネの端材利用の小さな

額に海辺の貝殻を貼り付けたり、色を付けたりして、海の風景の額を完成させた。

#### ③ 「魚拓を作ろう！」

期 日 11月12日(土)  
参加者 24人  
講 師 主任上席研究員 鈴木敬子

アジや小型の鯛に墨を付けて、紙に姿やうろこ模様などを写し取った。



#### (10) ワークショップ 塗り絵「水辺の自然環境をつくろう」

期 日 企画展開催期間中随時  
参加者数 593人(貼られたシールの枚数からカウント)

企 画 主任上席研究員 鈴木敬子

予め印刷した「貝」「魚」「鳥」「船」などのシールに色を塗り、自然環境を描いたボードに貼って「水辺の環境」を完成させた。



#### (13) オリジナルラベルを作ろう

期 日 3月1日(火)～4月17日(日)

参加者数 598人(4月1日～17日 315人)

コーナー展に併せて実施。枠線の入ったラベルを色付けし、名称をいれてもらい、自分の文房具や瓶などに貼るオリジナルラベルを作ってもらった。ラベルの役割を考えてもらうとともに、ラベル作りを楽しんでもらった。

#### (14) むりえチラシ

期 日 平成28年4月19日～7月3日

参加者数 604人

館の展示や行事に関連する題材での塗り絵をとおして、楽しみながら当館で行うさまざまな行事に興味をもってもらうために実施している。希望者の作品は、パネルに展示した。

### [3] イベント

#### (1) 第18回関宿城将棋大会

##### ①大人の部

期 日 5月4日(祝・水)

参加者数 64人(定員64名)

始めに、4人で1つのグループをつかってリーグ戦をおこない、1位から4位までの順位を決めた。次に、1位グループをA級、2位グループをB級、・・・とし、各級16人でトーナメント戦を行い、それぞれの級で優勝、準優勝、3位の優秀者を決めた。熱戦の末、美馬和夫さん(茨城県牛久市)がA級で一昨年及び昨年に引き続き優勝した。

<優勝者> (敬称略)

A級優勝 美馬和夫

B級優勝 鎌田敦胤

C級優勝 中島富次

D級優勝 塚田正浩



##### ②子どもの部

期 日 5月5日(祝・木)

参加者数 72人(定員64名)

対局の方法は前日の大人の部と同じで、午前中に予選リーグ戦が終了した。昼食を挟んで、午後は各級でのトーナメント戦を行い、各級の優秀者が決定した。A級では、渡辺晴磨さん(松戸市)が一昨年・昨年に引き続き優勝した。



<優勝者> (敬称略)

A級優勝 渡辺晴磨

B級優勝 松村亮汰

C級優勝 仲條雄哉

D級優勝 山口拓也

#### (2) 関宿城で初日の出をみよう

期 日 1月1日(祝・日)

参加者数 29人(定員40名)

担 当 学芸課長 岡田光広

午前6時30分に集合し、集会室で新年のあ

いさつをした後、全員で4階の展望室にのぼった。野田市の初日の出時刻は午前6時50分だが、地平線上に雲があり、太陽が見えたのは日の出時刻より5分ほど過ぎていた。

また、好天に恵まれ、雪に覆われた富士山もくっきりと見えていた。



### (3) 第21回関宿城まつり

第9回関宿城さくらまつり

期 日 4月9日(土)

参加者数 20,000人(当日入館者数11,952人)

「関宿城まつり」と「関宿城さくらまつり」との合同の催しである。天候にも恵まれ、多くの人が集まった。

「関宿城まつり」は大名行列をメインとして、関宿城博物館周辺で古武道の演武や和太鼓演奏などが例年通り行われた。

「関宿城さくらまつり」は会場の東側にステージが設営され、フラダンスや和太鼓の演舞などが行われた。

今年も、東京から久世様夫妻が来賓として招かれ、火縄銃などを熱心に見学されていた。



### [5] 刊行物

展示内容の理解を助けるパンフレット・解説シート類及び、企画展の開催を広報するポスターの他に冊子として刊行したものは以下のとおりである。

- ・企画展図録「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」  
A4版60頁、500部(2016.10.4)
- ・研究報告第21号  
A4版58頁、200部(2016.3.23)

### [6] 情報提供

今年度も、企画展を始め各事業の開催について、地元記者クラブなどへの情報提供を行うほか、各市町発行の広報誌や地元タウン誌にもきめ細かく情報を提供した。

#### (1) 新聞での報道

- ・4月2日(土) のだジャーナル「第21回関宿城まつり・第9回関宿城さくらまつり」の紹介
- ・4月8日(金) 千葉日報 コーナー展「醤油ラベルの大集合」の紹介
- ・4月9日(土) のだジャーナル「第21回関宿城まつり・第9回関宿城さくらまつり」の紹介
- ・4月16日(土) のだジャーナル 関宿城まつり・関宿城さくらまつりの紹介
- ・5月10日(火) 読売新聞 昔の暮らし展の紹介
- ・7月29日(金) 千葉日報 パネル展「利根川水系に生息する魚たち」の紹介
- ・7月31日(日) 千葉日報 パネル展「利根川水系に生息する魚たち」の告知
- ・8月18日(木) 千葉日報 「関宿城写生コンクール作品募集」の告知
- ・8月26日(金) 千葉日報 関宿城写生コンクール作品募集の告知
- ・8月28日(日) 千葉日報 関宿城写生コンクール作品展の告知
- ・9月25日(日) 千葉日報 「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ

- ・「守るー」の告知
- ・10月13日(木) 朝日新聞 企画展を「人と川・海 親水の歴史」として紹介
- ・10月30日(日) 千葉日報 企画展「つながる 川と海と人ーあそぶ・親しむ・守るー」の告知
- ・12月17日(土) 千葉日報 パネル展「『利根川図志』の世界」の告知
- ・12月19日(月) 千葉日報「小麦まんじゅうづくり」の告知
- ・1月21日(土) のだジャーナル「関宿城百景写真展」の告知
- ・2月25日(土) のだジャーナル コーナー展「よみがえる関宿城」の告知
- ・3月14日(火) 千葉日報 コーナー展「よみがえる関宿城」の告知

#### (2) ホームページ等による広報

関宿城博物館の概要や行事の開催案内を、ホームページならではの速報性をもって情報提供している。また、「せきはくマガジン」の配信も行っている。今年度は4月20日付け第194(116)号～3月20日付け第205(127)号までの配信を行った。

#### [7] 平成28年度の博物館実習について

当館では、学芸員資格取得に必要な単位取得のため、大学の依頼により博物館実習を実施している。

今年度は、希望者がいなかったため実施していない。

#### [8] 学校との連携

各学校において、総合学習として博物館を利用するケースが多い。それに対応するため、当館は事前に見学の打ち合わせを行っている。

また、職場体験学習・出前授業・教員研修などの要請にも対応している。

##### (1) 団体見学の対応

別項「平成28年度の主な事業と来館者」を参照する。

##### (2) インターンシップ

- ・8月3日(水)～8月5日(金)  
千葉県立柏中央高等学校1学年 4人

##### (3) 職場体験学習

- ・6月21日(火)～6月23日(木)  
野田市立二川中学校2学年 5人

##### (4) 出前授業

- ・8月23日(火)  
野田市立福田学童保育所 8人
- ・8月25日(木)  
野田市立東部学童保育所 34人
- ・8月25日(木)  
野田市立山崎第二学童保育所 40人
- ・8月26日(金)  
野田市立尾崎学童保育所 25人

##### (5) 研修会

- ・12月7日(水)  
東葛北部地区学校職員研修会 35人

##### (6) せきはく調査隊

主に小学生を対象とする。ワークシートを解きながら館内を見学するプログラムを実施した。

- ・4月20日 野田市立関宿中央小学校 77人
- ・5月10日 野田市立宮崎小学校 48人
- ・5月17日 野田市立宮崎小学校 49人
- ・5月27日 白岡市立篠津小学校 72人
- ・6月3日 野田市立北部小学校 76人
- ・6月22日 野田市立二ツ塚小学校 42人
- ・6月30日 野田市立福田第一小学校 17人
- ・10月7日 春日部市立八木崎小学校 112人

#### [9] 社会教育機関等との連携

団体見学や出前講座などの要請に対応している。

##### (1) 団体見学の対応

別項「平成28年度の主な事業と来館者」を参照する。

##### (2) 出前講座

- ・8月7日(日)

市民団体木下まち育て塾  
印西市立中央公民館 24人  
「親子で学ぶ利根川と行き交う船の歴史」

講師：岡田光広  
・1月14日（土）  
野田市立せきやど図書館  
野田市関宿コミュニティ会館小ホール（いち  
いのホール内） 58人  
「戦国－築田氏と関宿－」

講師：村田憲一  
・3月25日（土）  
野田市商工観光課  
野田市役所8階大会議室 人  
「関宿と築田氏」  
講師：村田憲一

#### [10] ボランティア活動状況

・展示ガイダンス 延べ 73人  
・博物館資料整理 延べ 105人  
・昔の道具体験指導 延べ 19人  
・郷土食講座（関宿そば打ち愛好会） 延べ 5人  
・古文書解説（古文書研究会） 延べ 145人

### 3 資料の収蔵・整備

#### 寄贈資料

これまで国土交通省江戸川河川事務所から寄託を受けていた河川土木関係資料 58 点の寄贈を受けた。

資料名	点数
河川土木関係資料	58

#### 寄託資料

研究および展示等に活用するため、新たに以下の資料の寄託を受けた。

資料名	点数
久世広周書状	1
久世広之書状	1

なお、寄託者の希望により築田家文書 8 点と亀井家資料 1 点を返還した。

### 4 調査研究

平成 8 年度以降、年度ごとにその成果を「研究報告」誌上で発表している。今年度は「研究報告」第 21 号を刊行した。

#### (1) 調査研究活動

##### 【研究報告第 21 号掲載論文】

##### [史料紹介]

新井浩文 「築田家文書の世界」Ⅳ－書状類③  
－

中村正己 「関藩年譜（四）」

中村正己 「戊辰後経歴（一）」

千葉県立関宿城博物館 古文書研究会 「横田家仕官録（二）」

##### [研究ノート]

石田年子 下総・庄内領（野田市）に見る大杉信仰の繁栄

岩槻秀明 鎮守の森、史跡等の植生（3）  
－日枝神社（野田市東宝珠花）、雷電神社（野田市西高野）－

#### (2) 原稿執筆

外部機関等からの依頼により、原稿の執筆を行った。

##### [関東の博物館] 第 41 号

鈴木敬子 多方面との連携をめざして－企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」から－

#### (3) 研修会への参加

年間を通して、専門以外への研修にも参加した。テーマ／開催日／会場／受講者は、以下のとおりである。

・国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修会／7月1日／都道府県会館／谷鹿栄一

・平成 28 年度関東地区博物館協会総会・第 1 回研究会／7月29日／群馬県立歴史博物館／岡田光広

・関東地区博物館協会平成 28 年度第 2 回研究会／10月22日／川越市立博物館／鈴木敬子

・多言語対応 ICT 化推進フォーラム／12月20日／ベルサール東京日本橋ホール／鈴木敬子

### 5 平成 28 年度の資料活用

#### 【借用・掲載】

●「1階展示物高瀬船模型」・「利根川の東遷展示模型」

千葉テレビ『ちば見聞録』にて放映

●「永禄 10 年卯月 17 日 北条氏照血判起請文」

- 八王子市史編集員会編『新八王子市史』  
通史編2 中世への掲載
- 「桔梗前の鏡と懐剣」・「将門調伏図（成田名所図会）」ほか4点  
千葉テレビ『ちば見聞録』「房総の将門伝説」にて放映
  - 「香取神宮神幸軍神祭御船之図」  
（株）デアゴスティーニ・ジャパン  
『日本の神社大全』への掲載
  - 「浮世絵 相馬の古内裏」の写真  
富里市立図書館  
同図書館が開催する講演会（妖怪と出会う夏）のPRポスター等に使用
  - 築田家文書「北条家印判状」・「足利義氏印判状」ほか3点  
春日部市郷土博物館  
同館で開催する「春日部・糟ヶ辺・糟壁・粕壁ー戦国から泰平へー」展において展示資料として使用
  - 「舟運船模型キット」・「外輪船模型キット」  
千葉県立現代産業科学館  
同館で開催する特別展「出発進行～もっと・ずっと・ちばの鉄道～」に展示資料として使用
  - 「利根川洪水写真」2点  
（株）東京ビデオセンター  
NHK Eテレ『ふるカフェ系ハルさんの休日』の中で画像を使用
  - 「関宿城博物館外観写真」  
千葉大学ゐのはな同窓会  
千葉大学ゐのはな同窓会オンライン会報にて紹介
  - 「刀 備前国長船祐定／天文八年二月日」  
・「脇差<葵紋>以南蛮鉄武州江戸／越前康継」・「脇差 兼定作」  
千葉県立中央博物館大多喜城分館  
同館が開催する企画展「甦った受難の刀剣ー千葉県の赤羽刀ー」に展示。
  - 「高瀬船模型（3分の1）」  
野田市関宿中央公民館  
同館が開催する「はじめてのデジタルカメラ講座」において撮影。
  - 「絵はがき 大正6年9月 帝都大暴風雨ノ実況」4点・「絵はがき 小見川堤防決壊大水害状況」5点ほか  
国土交通省 利根川下流河川事務所  
小中学校における防災教育用として、利根川下流部、関東地方水害パネル作成・防災教育のパワーポイント資料を作成。
  - 「鬼瓦の写真」  
野田市関宿商工会  
野田市関宿商工会広報誌「ホロン」133号に掲載。
  - 「利根川図志 一/二/三/四/五/六」・「船鑑（複製）」  
小美玉市玉里史料館  
同館が開催する企画展「霞ヶ浦に生きる人々～江戸時代の舟運と玉里御留川～」において展示。
  - 「江戸名所図会 日本橋」  
時蔵株式会社  
NHK DVD教材「授業で見る日本史」に収録（中学校日本史の授業で使用）
  - 「錦絵 中古倭風俗 日光御社参栗橋渡船橋の図」  
埼玉県広報広聴課  
県広報テレビ番組「彩の国ニュースほっと」（テレビ埼玉）で宿場町・栗橋宿の特集を放送。
  - 「高瀬船の帆（部分）写真」  
工樂家八代目当主  
インターネット 工樂松右衛門公式サイトにて、「松右衛門帆」の正しい理解を広める。
  - 「東京両国通運会社川蒸気往復盛栄真景之図」  
吉川市教育委員会  
吉川市史 通史編2への掲載
  - 「明治四十三年八月大洪水ノ実況 写真」  
吉川市教育委員会  
吉川市史 通史編2への掲載
  - 「第1展示室から第3展示室の資料」（高瀬船、水門模型、関東地方鳥瞰図ほか）  
千葉県立柏中央高等学校  
千葉県高等学校文化連盟放送コンテストオーディオピクチャー部門作品「関宿と河川」を制作

- 「江戸時代の東関東鳥瞰図の画像」  
株式会社国土社  
『立体地図で見る 日本の国土とくらし  
③低い土地や寒い土地のくらし平野・川』  
への掲載。
- 「東関東鳥瞰図の画像」  
ゆうゆう大学自然散策2組（流山市）  
ゆうゆう大学学園祭発表資料を作成。
- 「浮世絵 中古倭風俗日光御社参栗橋渡  
船橋の図画像」  
（株）コア  
埼玉六宿 宿場町まち歩きマップを作成  
し、日光街道「栗橋宿」を紹介する。

【閲覧等】

- 「宝蔵院流伝書」  
小野崎紀男  
武術及び武道史の研究のため
- 「松右衛門の帆」  
工樂隆造  
先祖が創製した帆の実見のため。
- 「築田家文書」・「船橋家文書」  
春日部市郷土資料館  
同館で開催する企画展の資料調査。
- 「常設展示のパネル及び模型」  
鈴木秀拓  
高等学校文化連盟放送コンテストに出品する  
映像製作の下見
- 「船諸法度之事」・「道中記」ほか  
舘山 誠  
関宿城博物館古文書研究会のテキスト候補探  
し

# V 資 料

## 1 条例・規則

### 教育機関設置条例

昭和 32.4.1 条例第 4 号  
最終改正 平成 24.3.23 条例第 33 号

#### 第 6 節 博物館

(目的)

第 19 条 博物館は、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して一般公衆の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うことを目的とする。

(名称及び位置)

第 20 条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立美術館	千葉市
千葉県立中央博物館	千葉市
千葉県立現代産業科学館	市川市
千葉県立関宿城博物館	野田市
千葉県立房総のむら	印旛郡栄町

(分館)

第 20 条の 2 千葉県立中央博物館に分館を置く。

2 分館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
千葉県立中央博物館大利根分館	香取市
千葉県立中央博物館大多喜城分館	夷隅郡大多喜町
千葉県立中央博物館分館海の博物館	勝浦市

(業務)

第 21 条 博物館は、博物館法第 3 条第 1 項各号に掲げる事業を行う。

(博物館協議会)

第 21 条の 2 博物館に博物館協議会を置く。

2 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命する。

3 前項の委員の定数は、10 人以内とする。

4 第 2 項の委員の任期は 2 年とし、欠員の生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

5 第 3 項に定めるもののほか、博物館協議会の組

織及び運営に関して必要な事項は、千葉県教育委員会が定める。

教育機関組織規則 昭和 35.4.1 教育委員会規則第 3 号  
最終改正 平成 20.3.31 教育委員会規則第 8 号

#### 第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号。以下、「条例」という。）第 1 条に規定する教育機関の組織、職制及び職員の職の設置等について定めることを目的とする。

#### 第 5 節 博物館

(組織及び職制)

第 13 条 条例第 20 条に規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「博物館」という。）に館長を置く。ただし、千葉県立美術館、千葉県立中央博物館及び千葉県立現代産業科学館には館長及び副館長を置く。

第 13 条 3 千葉県立関宿城博物館に次に掲げる課を置く。

庶務課

学芸課

2 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務課

(1) 文書の收受、発送、整理及び保存に関すること。

(2) 予算の経理、決算その他会計事務に関すること。

(3) 職員の給与、服務その他人事及び福利厚生に関すること。

(4) 他の博物館及び関係団体等との連絡に関すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事務。

学芸課

(1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。

(2) 博物館資料の技術的、専門的な調査研究に関すること。

(3) 博物館資料の鑑査、貸出し及び交換に関すること。

(4) 博物館資料に関する解説書、目録、研究報告等

の作成に関すること。

- (5) 特別展覧会、講習会、研究会等の開催及び広報普及に関すること。

博物館管理規則 昭和 45.12.25 教育委員会規則第 22 号  
最終改正 平成 18. 3.30 教育委員会規則第 13 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 20 条の規定する博物館（千葉県立房総のむらを除く。以下「館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 館の開館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分までとする。

2 館の長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 定期休館日 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日に当たるときは、その翌日）
- (2) 年始休館日 1 月 1 日から 1 月 4 日まで
- (3) 年末休館日 12 月 28 日から 12 月 31 日まで
- (4) 臨時休館日 特別の事情により、館長が休館を必要と認めた日

2 前項の休館日であっても、館長が特に必要と認めた場合は、館の全部又は一部を開館することができる。

(入館の制限)

第 4 条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館するときに入場料を払うべき者で、次条に規定する入場券を所持しない者
- (2) 適当な指導者、保護者又は付添人のない 6 才に満たない者
- (3) 泥酔者その他入館に迷惑を及ぼす行為をしておそれがあると認められる者

(入場券)

第 5 条 館の入場券は、別記第 1 号様式とする。

2 館の特別展覧会又は企画展覧会の開催期間内の入場券は、別記第 2 号様式とする。

3 館の団体（20 人以上の場合をいう。）入場券は、

別記第 3 号様式とする。

4 館の年間入場券は、別記第 4 号様式とする。

5 館の全館共通年間入場券は、別記第 5 号様式とする。

第 6 条 入館者は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 展示品に手をふれること及び展示室でインク、墨汁類を使用すること。
- (2) 許可なくして展示品を模写し、又は撮影すること。
- (3) 所定の場所以外の場所において喫煙又は飲食すること。
- (4) その他他の入館者の妨げになるような行為をすること。

(損害の賠償)

第 7 条 館長は、入館者が館の展示品、建物若しくは備品等をき損し、又は汚損したときは、現品又は相当の代価をもって弁償させることがある。

(委任)

第 8 条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長の承認を得て、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和 46 年 1 月 15 日から施行する。  
別記様式（省略）

博物館協議会運営規則

昭和 45.5.12 教育委員会規則第 9 号

平成 11.4.1 教育委員会規則第 7 号

最終改正 平成 18.3.30 教育委員会規則第 11 号

(目的)

第 1 条 この規則は、教育機関設置条例（昭和 32 年千葉県条例第 4 号）第 21 条の 2 の規定により、博物館協議会の会議（以下「会議」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(議長及び副議長)

第 2 条 会議に議長及び副議長を置く。

- 2 議長及び副議長は、委員の互選によって定める。
- 3 議長及び副議長の任期は、2 年とする。ただし、再選されることができる。
- 4 議長は会議を主宰する。
- 5 副議長は、議長を補佐し、議長に事故のあるときは、その職務を代理する。

(会議の招集)

第 3 条 会議は議長が招集する。

2 議長は、会議開催の場所、日時及び会議に付議すべき案件を開会日の7日前までに通知しなければならない。ただし、急を要する場合は、この限りでない。

## 2 平成28年度の主な事業と来館者

4月 1日 辞令交付式  
 4月 2日 日光東往還を歩く会（小平市）  
 4月 5日 みどり会（つくば市）  
 松伏郷土史研究会（松伏町）  
 4月 6日 かわせみ会（越谷市）  
 4月 8日 鎌ヶ谷市身体障害者福祉会  
 4月 9日 **第21回関宿城まつり**  
**第9回関宿城さくらまつり**  
 4月13日 野田市立七光台小学校  
 4月15日 生涯現役ときわ会（柏市）  
 4月16日 放課後デイサービスばくの実  
 （蓮田市）  
 4月20日 幸手ひまわり幼稚園  
 入西ネット（浦安市）  
 野田市立関宿中央小学校3学年  
 4月24日 **関宿城下を歩こう（1日コース①）**  
 4月26日 **2016年国際博物館の日記念事業「昔のくらし展」**  
 4月27日 いわろく壮心会（野田市）  
 5月 4日 **第18回関宿城将棋大会**  
**（大人の部）**  
 キッズセンターさくら（春日部市）  
 5月 5日 **第18回関宿城将棋大会**  
**（子どもの部）**  
 5月10日 野田市立宮崎小学校3学年  
 生涯大学太極拳OB会（船橋市）  
 5月11日 野田川柳会関宿勉強会（野田市）  
 ふれあいサロンももやま（柏市）  
 ヒューマンサポート古河デイサービスセンター  
 5月12日 幸手ひまわり幼稚園  
 5月13日 習志野市民カレッジ13期会  
 5月14日 グループ92（春日部市）  
 国際都市研究学院（東京）  
 5月15日 **そば打ち [打ち方コース] ①**  
**友の会総会**

5月17日 野田市立宮崎小学校3学年  
 デイサービスあいである柏西原  
 5月18日 野田市立清水台小学校3学年  
 5月19日 手賀沼ふれあいサロン（我孫子市）  
 5月20日 永山げんき会（取手市）  
 5月22日 **関宿城下を歩こう（半日コース）①**  
 昌平中学・高校社会歴史研究部  
 （杉戸町）  
 5月24日 久喜市高齢者大学自然観察クラブ  
 浦安みさき長寿会  
 5月25日 ヒューマンサポート古河デイサービスセンター  
 5月26日 野田市立清水台小学校3学年  
 5月27日 白岡市立篠津小学校3学年  
 5月29日 サイクルショップタジマ（桐生市）  
 5月31日 野田市立柳沢小学校3学年  
 6月 1日 千葉県生涯大学浅間台校36期同好会  
 野田市立東部小学校3学年  
 認定こども園はなぶさ（境町）  
 国土交通省江戸川河川事務所  
 すずのき保育園（坂東市）  
 野田市立中央小学校特別支援学級くすのき、しいのみ  
 6月 3日 野田市立北部小学校3学年  
 6月 4日 白梅保育園（古河市）  
 6月 5日 日光東往還を歩く会（小平市）  
**展示協力員会議**  
 6月10日 うすい東地区社会福祉協議会  
 （佐倉市）  
 6月11日 株式会社イセブ（つくば市）  
 キッズセンターさくら（春日部市）  
 6月12日 **古文書を読む（入門編）①**  
 6月14日 小山市立中央公民館シニア学級講座  
 6月15日 いきがい大学熊谷学園  
 鎌倉シティガイド協会  
 さいたま岩槻区退職校長会  
 6月16日 国土交通省江戸川河川事務所

	千葉県退職者連合会		レポート」
6月19日	そば打ち〔打ち方+ゆで方コース〕① 歴史クラブ（北大宮）	9月2日	国土交通省江戸川河川事務所 野田市関宿中央公民館
6月22日	野田市立二ツ塚小学校3学年	9月3日	栃木市西方公民館
6月23日	しんわ会福寿会（船橋市） 大野公民館（市川市）	9月4日	古文書を読む（初級編）①
6月25日	小麦まんじゅうづくり①	9月9日	鎌ヶ谷市北初富東部老人会
6月26日	小麦まんじゅうづくり②	9月10日	リハスタジオ花咲（加須市） キッズセンターさくら（春日部市）
6月29日	市原歌人会	9月11日	上倉ふれあい会議（松戸市）
6月30日	野田市立福田第一小学校3学年 太子堂白寿会第1クラブ（野田市） 小山市生活学校	9月13日	ツクイ梅郷デイサービス（野田市）
7月5日	パネル展「利根川水系に生息する魚たち」9月29日まで	9月15日	船橋市北部公民館
7月6日	筑波大学地球学類（つくば市） 東村山幸せの会	9月17日	キッズセンターさくら
7月7日	板倉町南部公民館生き生き学級 野田市いきいきクラブ北部支部	9月18日	博物館セミナー②松丸明弘「利根川と江戸川の舟運ー川舟、河岸、河岸間道ー」
7月10日	古文書を読む（入門編）②	9月19日	キッズセンターさくら
7月12日	草加市谷塚文化センター	9月21日	野田市立関宿小学校6学年 世界遺産研究セミナー（浜松市）
7月13日	取手市女性活動企画員 我孫子市女性防火クラブ	9月24日	緑「ゆかり」野田センター 千葉市立貝塚中学校区育成委員会
7月16日	キッズセンターさくら（春日部市）	9月25日	キッズセンターさくら（春日部市）
7月24日	飛ばせ水ロケット	9月29日	投網漁と川魚料理 柏樹会
7月28日	小山市立博物館友の会		江田町生涯学習推進委員会（群馬県） 柏南交友会（流山市）
8月3日	行田市自治会女性部連絡会 白井老幼の館（佐倉市）	9月30日	笠間環境を考える会（笠間市）
8月4日	境町新任教員等研修会	10月1日	キッズセンターさくら（春日部市）
8月7日	河川敷のいきものさがし（小学生向け）	10月4日	企画展「つながる 川と海と人～あそぶ・親しむ・守る～」11月27日まで
8月10日	国土交通省江戸川河川事務所		加須市立三俣小学校2学年
8月18日	古河第七小学校6学年家庭教育学級	10月5日	いきがい大学36期校友会（深谷市）
8月19日	栃木市大平地区民生委員	10月7日	春日部市立八木崎小学校4学年
8月20日	見沼区子ども会連合会（さいたま市）	10月8日	体験教室「海や川に親しもう」 ①石を魚に変身させよう！
8月21日	古文書を読む（入門編）③	10月9日	古文書を読む（初級編）②
8月27日	特定非営利法人ユーフォーリア（戸田市）	10月10日	関宿城下を歩こう（1日コース）
8月28日	博物館セミナー①岩槻秀明「利根川・江戸川周辺の植物、最新		

	②		ス] ②
10月12日	ガーデンプラザ新検見川自治会	11月21日	観光ボランティア鴻巣ガイドの会
10月13日	取手市立白山公民館婦人学級 ラッキー7 (流山市)	11月22日	春日部市武里大枝公民館
10月14日	牛久市シルバーリハビリ体操 上尾市社会福祉協議会	11月23日	<b>企画展解説会②</b>
10月16日	<b>そば打ち [打ち方コース] ②</b>	11月25日	伊奈備前守忠次友の会 流山市立東深井中学校 茨城町家庭排水対策協議会
10月20日	千葉県生涯大学校	11月26日	<b>関宿城下を歩こう(半日コース) ②</b>
10月21日	五霞町地域活動支援センター	11月27日	<b>博物館セミナー③市川幸男「利根川・中川流域に分布する自然堤防について」</b> 滝山城蹟群歴史と自然を守る会 (八王子市)
10月22日	<b>河川敷のいきものさがし(一般向け)</b>	12月 1日	<b>パネル展「『利根川図志』の世界」1月6日まで</b>
10月23日	<b>歴史講座「つながる 川と海と人ー水都東京の歴史と再生ー」</b> 法政大学教授 陣内秀信氏	12月 2日	歴史を楽しみ歩く会(町田市) 江戸川を守る会松戸支部
10月30日	<b>歴史散歩(浜離宮恩賜公園、葛西臨海水族園ほか)</b>	12月 3日	千葉県文化財保護協会
10月31日	旭町自主防災会(加須市)	12月 7日	佐倉市藤治台友の会 東葛北部地区事務職員会
11月 2日	国土交通省江戸川河川事務所	12月10日	野田地方史懇話会
11月 3日	<b>企画展解説会①</b>	12月11日	相川考古館史蹟会(伊勢崎市) 野田柔道会(野田市)
11月 5日	<b>体験教室「海や川に親しもう」</b> ②貝殻工作	12月18日	<b>博物館セミナー④中止</b>
11月 6日	こんにゃくづくり	12月23日	キッズセンターさくら(春日部市)
11月 7日	向島労働基準協会(墨田区)	12月27日	茨城大学理学部
11月 8日	台東区議会議員待遇者会	1月 1日	<b>関宿城で初日の出をみよう</b>
11月10日	下総郷土史研究会	1月 9日	<b>「第16回関宿城百景写真展」2月12日まで</b> いきがい大学「つどい」(宮代町)
11月11日	静岡県河川協会(静岡市) 未申会(潮来市)	1月11日	第2テイク(越谷市)
11月12日	<b>体験教室「海や川に親しもう」</b> ③魚拓を作ろう!	1月15日	<b>博物館セミナー⑤中村正己「幕末関宿藩家老木村正右衛門と彰義隊について」</b>
11月12日	キッズセンターさくら(春日部市)	1月21日	<b>小麦まんじゅうづくり③</b>
11月13日	<b>古文書を読む(初級編) ③</b> 小さな旅の会(伊勢崎市)	1月22日	<b>小麦まんじゅうづくり④</b> 北本市歩こう会
11月15日	取手市立寺原公民館寺原婦人学級	1月26日	川いい会(松戸市)
11月16日	<b>千葉県立博物館博物館の事業に係る有識者意見交換会視察</b>	2月 9日	酒々井町青樹堂町民大学
11月17日	三郷市教育委員会生涯学習課 船橋市松が丘公民館寿大学 野田市立福田第二小学校3学年	2月14日	<b>パネル展「河川敷のいきもの」</b>
11月18日	ほんみち関東出張所(野田市) 国土交通省江戸川河川事務所		
11月19日	法政大学地理学会		
11月20日	<b>そば打ち [打ち方+ゆで方コー</b>		

4月23日まで

- 2月19日 博物館セミナー⑥新井浩文「築田家文書の世界Ⅳ-書状類③-」
- 2月22日 西船橋グリーンハイツ長寿会  
(株)プレジだんらんの家木野崎
- 2月25日 鷹菜漬け①
- 2月26日 鷹菜漬け②
- 2月26日 成田吾妻はなのき台地区社会福祉協議会（成田市）
- 2月28日 河内町役場
- 3月4日 鷹菜漬け③
- 3月5日 鷹菜漬け④  
むらさきの里野田ガイドの会
- 3月8日 境町立あおぞら保育園
- 3月9日 いきがい大学蕨学園史跡めぐりクラブ
- 3月11日 キッズセンター・さくら  
（春日部市）
- 3月12日 関宿城下を歩こう（1日コース）  
③  
浦安市社会福祉協議会
- 3月14日 コーナー展「よみがえる関宿城」  
4月16日まで
- 3月19日 博物館セミナー⑦松井哲洋「淀川水系と利根川水系の川船比較」
- 3月24日 滝川歴史散歩の会（高崎市）
- 3月26日 山口家（吉川市）
- 3月28日 日立電鉄交通サービス(株)ガイド研修

---

千葉県立関宿城博物館年報（平成 28 年度）

平成 29 年 3 月 31 日発行

編集・発行

千葉県立関宿城博物館

〒270-02 千葉県野田市関宿三軒家 143-4

TEL 04-7196-1400

FAX 04-7196-3737

---